新京日日新聞
夕刊
十二月二十七日
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠
編輯人 和波潔
印刷人 水越內之介

民間側五機關に對し 輝く協力の榮光
關東軍で授與式擧行

世界の耳目を聳動させた滿蒙國境ノモンハン事件勃發するや關東軍に協力作戰行動並に報道宣傳に軍と一體となり赫々たる武勲をたて戰果を偉大ならしめた滿鐵、電々、滿航、國通、滿映の民間側五機關に對し梅津關東軍司令官は感謝狀並に賞詞を呈してその功を賞することゝなりこれが授與式は二十七日午前十一時三十分より關東軍司令部に於て擧行された、光榮に浴する滿鐵代表平島理事、廣瀨電々總裁、滿航代表武宮常務、森田國通社長、林滿映常務の五氏は禮裝に威儀を正して出頭梅津軍司令官より別項の如き感謝狀並に賞詞をそれ〳〵授與し一同感激して退出した

ノモンハン事件感謝狀

軍司令部に於る感謝狀授與式

感謝狀

南滿洲鐵道株式會社

支那事變勃發するや會社は軍命令に依り直に所要の人員資材を北支蒙疆に派遣し軍の作戰に協力して鐵道の占領整備等の實施に當ると共に軍事輸送に任し爾後二十數ケ月の長期に亘り常に軍と一體となり各種の危險を冒し多大の犧牲を拂ひ凡ゆる難苦と闘ひて諸般の障碍を排し北支蒙疆に於ける交通の整備運營に從ひ以て軍の作戰遂行に支障なからしむると共に支那事變處理の大業に協力せり又昨夏張鼓峯事件起るや軍の該方面に對する急速なる兵力輸送の實施を擔任し特に今次「ノモンハン」事件に際しては長時日に亘り續發的に實施せられたる複雜且困難なる各種鐵道輸送を敏速且齊整に實施し尚自動車調査隊及自動車隊を臨採編成して戰場に急派し困難なる補給輸送に當らしめ且敵の空爆下に危險を冒して戰場附近の鐵道の建設整備を促進する等各般に亘り獻身的協力を以て軍の作戰遂行に些の支障なからしめたり、茲に「ノモンハン」事件の作戰行動終焉を告ぐるに方り支那事變發生以來累次に亘り會社の貢獻せる偉大なる業績に對し感謝の意を表す

昭和十四年十二月一日
關東軍司令官 梅津美治郎

滿洲國通信社

昭和十四年五月より同年九月に至る「ノモンハン」事件に際し軍と緊密に協力し迅速的確に軍の庶幾する報道を行ひ克く皇軍の威武を中外に宣揚するに寄與せり
依て茲に感謝の意を表す

昭和十四年十二月一日
關東軍司令官 梅津美治郎

滿洲映畫協會

昭和十四年五月より同年九月に至る「ノモンハン」事件に際し軍と緊密に協力して宣傳に努め殊に其の編成せる軍撮影班は將兵と勞苦を共にし危險を冒し克く其の使命を遂行し以て皇軍の威武宣揚に寄與せし所大なるものあり
依つて茲に感謝の意を表す

昭和十四年十二月一日
關東軍司令官 梅津美治郎

賞詞

滿洲電信電話株式會社

昭和十四年六月第二次「ノモンハン」事件勃發するや會社は軍命令に依り直に特種通信部隊を呼倫貝爾及阿爾山方面に派遣し爾來四閲月廣漠不毛通信施設皆無に近き特殊作戰地域に於て炎熱と闘ひ敵機の跳梁下に暴露しつゝ活動せしむると共に會社の全機能を擧げて全滿に亘り或は作戰及防空通信に將又放送に機を失せず適切なる措置を講じ以て克く其の本領を發揮し關東軍の任務達成に貢獻せり惟ふに會社が滿洲の地に於て斯の如く大規模なる軍事上の要望を充足し特殊會社たる本然の使命を完うせるは創設以來克く總裁以下一體となり孜々營々として有形無形上の整備に邁進せると克く時局を認識して奮闘せるの結果に外ならず顧つて惟ふに隣邦の動向東亞の大勢は益々複雜重大性を加へ戰備の促進を要すること更に急なるものあり會社は其の使命愈々重大なるに鑑み速かに今次事件の貴重なる教訓に基き諸般の改善擴充に努め以て隨時其の負託に應じ得るの準備に遺憾なきを期せざるべからず茲に「ノモンハン」事件の作戰行動終焉を告ぐるに方り今次事件に於ける會社の貢獻せる偉大なる業績に對し之を賞す

昭和十四年十二月一日
關東軍司令官 梅津美治郎

滿洲航空會社

滿洲航空株式會社は昭和十二年支那事變勃發以來其の一部を以て蒙疆地方の作戰に直接參加し北支及中支に於ける空中輸送、寫眞撮影並搜索連絡等に從事し以て作戰に貢獻せしこと頗る大なり
又滿洲國内に於ては毎年屢次に亘る討伐に其の一部を參加せしめ治安工作に寄與するところ大なりしが今次「ノモンハン」事件に於ては軍命令に依り其の主力を以て所要の部隊を編成し或は第一線作戰部隊配屬機として關東軍の地上及空中作戰に協力し或は此の間繁激なる輸送の爲能率に耐へ寢食を忘れて飛行及整備に精進し敵戰闘機の屢々攻撃を受け遂に其の五機を失せしも屈せず益々士氣を鼓舞して任務に邁進し多數の戰傷患者及人員、軍需品を戰機に投じて適時に輸送し空中輸送上劃期的成果を揚げ軍の戰闘に貢獻せしこと甚大なり
以上の如き赫々たる實績は社長の統制指導宜しきを得社員以下一致協力して第二線航空國防の使命を認識し各々其の任務を遺憾なく遂行せしに依るものと認む
依て茲に之を賞す

昭和十四年十二月一日
關東軍司令官 梅津美治郎

暫定協定を撰擇か
米、近く對日交涉開始

【ワシントン二十五日發國通】日米通商條約失效期限を一ケ月後に控へて日米交渉の推移は頗る重視されるがＡＰワシントン電は廿五日「米國政府は日本との間に暫定通商協定締結の交渉を開始する用意がある」旨左の如く報じてゐる

米國政府は近く日本との間に暫定協定締結の交渉を開始する模樣である、而してこの暫定協定は最惠國約款の存續を規定するものであるが、暫定當事者の一方的通告により直ちに放棄し得るものである、米國政府のこの問題に關する方針は左の三つの方法の中から中庸を得たるものを選び暫定協定を選擇せんとしてゐるものと信ぜられる、即ち

一、日本が東亞における新秩序建設の考へを捨て米國との懸案を解決するやうにしたいとの希望の下に新通商條約の締結を交渉する

一、戰爭になることも承知で新通商條約締結を拒否し現行條約の失效後直ちに日本向け原料品の輸出を禁止する

一、日本が極東問題に關し根本的解決を受諾しない限り通商條約は締結し得ないが、右の交渉中何時でも解消し得る暫定協定を日本との間に締結する

敵蠢動に止め
武漢周邊綜合戰果

【漢口廿六日發國通】武漢周邊地區における敵の冬季攻勢はわが完全なる猛反擊に遭ひ徹底的に慘敗を喫し多季敗戰の大醜態を演じ目下わが軍において追擊戰續行中の漢水戰線の一部および通城南方地區を除き廿六日大體敵の蠢動も終焉した敵はこの蠢動によつて多大の戰力を消耗し内外に向つて支那軍隊の脆弱さに宣傳の虛構性を遺憾なく暴露すると共に民衆の反感、離反を一層釀成して和平救國中央政權樹立促進の緊要性を強く民衆に感銘せしめ蔣介石自からの墓穴を掘る逆作用を招いた、即ち敵が蠢動を開始せる十二日より廿五日に至る武漢周邊地區における綜合戰果は左の如きおびたゞしき數に達した

△交戰敵兵力一二八、五〇〇△交戰敵師旅五五個團隊△敵遺棄死體一四一〇七△捕虜二四七△鹵獲兵器＝迫擊砲二四、重機關銃四三、輕機關銃一五四、小銃一七四五、同彈藥一四四二八〇

海鷲、全支に活躍
芷江で敵機四を擊墜

【上海廿六日發國通】艦隊報道部廿六日午後四時發表

△北支方面戰況

一、山東半島中央部における殘敵掃蕩中の海軍航空部隊は廿三、四の兩日萊陽を中心とし桃村集、發城集、下格庄、窪子、坡子、河南等の各地において蠢動中の敵を銃爆擊しいづれも多大の損害を與へたり

二、海軍陸戰隊は廿四日および廿五日牟平並びに鹽灘において夫々八百内外の敵部隊を攻擊これを潰走せしめたり

△中支方面戰況

一、廿四日海軍航空部隊は敵の地上銃砲火を冒し多寶灣の對岸沙洋鎭（湖北省）の敵據點を爆擊これを沈默せしめたる外青陽（安徽省）附近五谷橋、大嶺に據る敵集團および貴池敵軍事施設を銃爆擊し更に雲山附近において移動中の敵密集部隊を捕捉これに低空猛射を加へ夫々甚大なる損害を與へたり

二、高郵方面におけるわが陸戰隊は去る廿四日同地東北雙廟において約六百よりなる敵を急襲、これを敗走せしめたり、敵遺棄死體百卅、われに被害なし

三、去る廿四日わが艦艇の一部は香口鎭（安徽省揚子江岸）南方において蠢動中の敵約三千を砲擊しこれに大損害を與へたり尚他の艦艇は廿四五日の兩日貴池後方において蠢動中の三百よりなる敵に有效なる砲擊を加へ地上部隊の作戰に呼應せり又他の一部艦艇は高郵湖畔界首鎭上流において敵部隊と激戰を交へ多大の損害を與へこれを擊退せり、わが方損害戰死一名重傷一名

△南支方面戰況

一、廿五日夜間樋端中佐の指揮せる海軍航空部隊は大擧して長驅芷江を奇襲し敵の熾烈なる地上銃砲火を衝き且敵機と交戰しこれを擊退したる後同地飛行場に全彈を浴せこれに甚大なる損害を與へたり、本空戰中敵機四を擊墜（一機不確實）、わが方損害搭乘者重傷一名

二、廿四日海軍航空部隊は惡天候を克服し地上部隊の作戰に協力、賓陽、九塘、馬嶺墟等において敵據點の連續銃爆擊を決行し甚大なる戰果を收めたり長塘高地に據れる敵約二千はわが方の果敢なる低空地上掃射により其大部は潰滅せるを確認せり

三、わが艦艇は去る廿三日廣東南方容奇附近において渡河中の敵軍用小型舟艇四隻を發見、これを砲擊覆滅せしめたり

重慶愕然
龍門陷落對策協議

【香港廿六日發國通】重慶來電に依れば韶關防衛の左翼前衛たる龍門陷落の報に接して始めて今次日本軍作戰の重大性に愕然とした重慶軍事委員會では廿五、廿六の兩日に亘り首腦部會議を開催して緊急對策を協議した結果委員長蔣介石の名を以て第四戰區司令官代理余漢謀に對し全力を盡して北部廣東を防衛すべしと嚴命すると共に第九戰區司令長官薛岳に對し狀況に應じ麾下部隊を適宜廣東戰區に向け增援するやう命令したが、廣西方面の戰局依然非なる今又もや廣東北方危機に瀕すとの報告に接し重慶軍事當局は愈よ狼狽爲す術を知らぬ有樣であるが、一方廣東增援の命に接した第九戰區司令部當局も湖南、湖北前線が寸時も忽せに出來ぬ有樣とて他戰區援助のため大部隊を割くだけの餘力なく苦慮中であるといはれる

汪氏久原參議を訪問

【上海廿七日發國通】汪精衛氏は廿六日午後六時五十分久原參議一行を宿舍アスターハウスに訪問、前日來訪の答禮後事變處理に關し懇談、久原參議より善隣友交經濟提携共同防共を内容とする「近衛聲明」は決して今日だけの日本人の考へ方ではなく實に肇國來のもので日本人の理想として來たところである、自分も今日急にこれを唱へだしたのではなく著書の中にもそのことを述べてゐるとて著書「前進の綱領」を汪氏に贈呈し次で汪氏より孫文先生は革命を行ふにあたり故犬養氏を始め日本の多くの方々の御援助を受けて來た、孫文先生は未だ曾て一度も先生の權力の及ぶ範圍内で排日を行はせた事はない、國民黨の精神もこゝに在るとて中央政權問題について種々意見の交換を行ひ會談四十五分にして辭去した

市民講座
家庭防犯に就て（二）

首都警察廳司法科長 谷口新次

然しながら、靜つて考へますと、犯罪が起つてから之を檢擧致すと謂ふことは決して最善の策ではないのであります。

殺人事件を悉く解決致しましても、失つた生命は甦るものではありません。強盜や竊盜を殘らず檢擧致しましても、盜られた品物は常に必ずしも還つて來るとは限らぬのであります。況んや之等犯罪の爲に蒙る社會の不安と謂ふものは到底容易に解消するものではないのであります。

犯罪對策の最善なるものは、何うしても犯罪のまだ起らざるに先つて、之を防止することであらねばなりません。茲に防犯の重要性が存するのであります。次に犯罪と謂ふものは、他の天災地變と異りまして、人の行爲であります。犯人も人であれば、被害者も亦人であります。仍ち人の覺悟如何によつては、犯罪を防止することは、決して不可能ではないのであります。茲に防犯の可能性が存するのであります。

更にまた、新京に於ける犯罪は、新京の市民によつて行はれ、被害に罹るものもまた新京の市民であります。——勿論外來者にして犯罪を爲し、又は被害に罹ると云ふ多少の例外はありますが——犯人も被害者もお互に我々市民であります故に若し新京の市民がお互に注意をし合ひまして、罪を犯さぬ樣にし、また被害に罹らぬ樣にすれば、新京に犯罪は無くなる理窟であります。我々が常に聲を大にして、市民各位に對し、防犯上の協力を御願ひするのは、實に之が爲に外ならぬのであります

防犯の完璧を期せんが爲めには犯罪者に對する對策の萬全を圖ると共に、被害者に對する對策に遺漏なきを期せねばなりません。即ち一面犯人を無くすることに努めると同時に、他面被害に罹らぬ樣な措置を講ぜねばならぬのであります。

犯罪者に對する對策は別に考慮することに致しまして、茲には先づ、被害者に對する對策—特に一般家庭に於ける被害防止上の注意と謂ふやうな點について、御話致しませう。

凡そ被害に罹る原因を調べて見ますと、其の殆どが被害者側に隙があつて、犯罪を誘發してゐるのであります。犯人が惡いこと、隨つて之を無くすることの急務であることは、固より謂ふを俟ちませんが、被害者側が注意することに依つて被害は或る程度迄防ぎ得るのであります。仍ち防犯の要諦は、犯人に對して乘ずる隙を與へないと云ふ點にあるのであります。

□　□

先づ竊盜の豫防から申しませう。

竊盜は所謂泥棒でありまして、竊かに他人の物を盜む犯罪であります。此の點暴行又は脅迫を加へて、他人の物を強奪する強盜と異つて居ります。この竊盜が各種犯罪の中で最も多く、新京に於ては全犯罪の八割を占めることは、先に申した通りでありますが、之は各國共通の現象でありまして、日本の東京などに於ても、全犯罪の約七割を占めてゐるのであります。

竊盜をその手口（犯罪を行ふ方法）より大別して「のび」、空巣、搔拂、掏摸の四つに分けることが出來ます。專門的には、まだ〳〵澤山の分類があるのでありますが、常識上の分け方として大體この四つに分けます。此の中「のび」と謂ふのは、忍び込み竊盜の事で、夜間人の寢てゐる隙に乘じ屋内に忍び込んで盜む泥棒のことであります。日本内地にはこの泥棒が相當多く、「のび」は竊盜の代表的なものになつて居るのでありますが、滿洲には只今のところ日本内地の樣に澤山はありません。夫れば、滿洲に於ける竊盜は大部分滿人によつて犯されるのでありますが、滿人の泥棒は深夜の忍び込みと云ふのが實は餘り得意でないらしいのであります。それでこの「のび」の犯罪があり、而もそれが相當手際よく行はれてゐる場合には、これは大體日本人の前科者の仕業だと考へて間違ありません。

「のび」はまかり間違ふと、所謂居直り強盜の虞がありますから、危險であります。「のび」の豫防方法は、忍び込む隙を與へないことであります。それには夜間の戸締をよくすることが第一であります。滿洲の家屋は、日本内地と異り家が嚴重に出來て居りますから、戸締の注意を充分にすれば、此の犯罪は割に防ぎよいのであります。

□　□

然し中には「ボテ」外しと謂つて、新しく入れ替へた硝子戸の「ボテ」を取り硝子を外して侵入する手口もあります。而もその硝子は、前以て自分が見當をつけた位置にあるのを壞して置き、その入れ替へるのを待つてゐると謂ふ念入りなのもあります。

それから、石炭の倉庫が住宅に取り付けてある家では、石炭の入れ口より侵入すると謂ふ手口もあります内地ではよく便所の汲取口より侵入すると謂ふ手口がありますが、この石炭倉庫より侵入する手口は、之と同じ考へ方であります。

「のび」を防ぐには、戸締を嚴重にする外に、夜間屋外を明るくし、且就寢の際は屋内を暗くして置くことが必要であります。また出來れば、番犬を飼つて置くことも有效な方法であります。屋外を明るくし、番犬を飼ふことは、夜間不逞の徒輩が家の周圍を徘徊することを防ぎ、屋内を暗くして置くことは、之等の者が屋内を窺ふことを防止するのであります。【附記】前號の（上）は（一）と訂正致します】

人事往來

着京
▲松浦常二郎氏（滿洲久保田鑄鐵管株式會社社員）二十七日來京國都ホテル

出發
▲磯谷鐵雄氏（官吏）錦州へ
▲吉武惠市氏（厚生省官吏）ハルビンへ
▲石破二朗氏（同）同
▲長谷川詮吾氏（工藝研究所々長）吉林へ
▲田中直通氏（帝國製麻常務）奉天へ
▲德川守氏（國產電氣取締役）ハルビンへ
▲高木一郎氏（三井物產）大連へ
▲稻村佐太郎氏（請負業）撫順へ

その日〳〵

◈戰ひは大陸の各地に、この年の暮にも進められつゝある

◈この時に、國境事件のあの頃を回顧してまた感は深い

◈光りなき昏迷に搖れ動くヨーロッパと比較して見るもよい

◈日本の政治人よ、しつかりしてゐる所を示してもらひたい

◈有苦同憂、この氣持あつてこそ歲末慈善の事業も映える

歳末スケッチ帖

その（二）　百貨店の卷

首都の歳末風景を繪筆で捉へやうとキョロつきながらまづ〇〇百貨店を襲擊！六階の羽子板特別賣場へ第一歩、五階から六階へ登り切ると、いや並んだ〳〵大小無數の判官殿や、藤娘さてはしは汲み三番叟、ヅ男ガールのアニキ（芦原）に至るまで、あちらこちらとねめ廻してゐる有樣に、「ホ、オ」と嘆聲を擧げる客は日、滿、露各滿洲國在住民族上つて來てグル〳〵ッと廻つてすぐとん〳〵と降りて行く者ゆつくり〳〵一つ〳〵覗いて丁寧に見て行く老夫婦、一つ羽子板に吸ひついてしまつて動かない洋裝の娘さん、子供連れの奧さん、若夫婦、エミグラントの乙女、滿人姑娘、巡警さん、警官等々、「どんなものが賣れます」と賣子孃に訊ねると「大きくて高いものが――」と景氣のいゝ返事、續いて「どんな人が――」と訊ねると、「奧さん風の人が多いですよ」で、來年の正月はデッカイ羽子板を持ち扱ひかねた大小の娘さんがお母さんの聲援で體位向上的國策型ハネゲームを賑やかに始めることとなるであらう

●關東軍倉庫從業員慰安　西廣場滿鐵社員倶樂部に於て關東軍倉庫從業員慰安映畫會を二十八日午後二時より同六時より開催

御酒肴御取止
各宮家におかせられても

【東京國通】事變勃發以來宮中では新年御祝宴を始め四大節その他賀宴の御催しを前線將兵の勞苦と興亞奉公の民草の上を思召されて既に御取止め遊ばされてゐるが、畏くも皇太后陛下を始め奉り秩父宮、高松宮、三笠宮その他各宮家におかせられても寂寞の御深きを思召され、聖戰下に迎へさせられる新春例年一般の參賀の向に對して賜ふ御酒肴を御取止め遊ばされることゝなつた例年の新年には各御殿共文武顯官を始め數百名に達する參賀者一同に對して御酒肴を賜はつたのであつたが宮中の思召しを仰がせ賜ふと共に興亞奉公運動の精神、物資節約の時局に鑑みさせ給ひ、畏くも皇太后陛下を始め奉り各皇族方におかせられてもこの度御取止めの御沙汰あらせられたもので新春大宮御所を始め各宮御殿の參賀者は夫々御用意の參賀帳に記帳申上げて退下することゝなつた

新年廻禮は廢止
軍、日滿各機關でも

聖戰第四年を迎ふるにあたり遠く故國を離れ新東亞建設の聖業にいそしむ皇軍將兵の勞苦を偲び銃後國民は一層自肅自戒の要あり關東軍司令部をはじめ國都日滿各機關では例年行はれてゐる新年の廻禮を本年は斷乎廢止し廻禮準備等をも一切なさず自肅新年を迎へることを申合せた

關東軍司令部の年末年始

關東軍司令部では二十八日御用納を行ふが本年末年始の行事は左の如くである

△二十八日午後二時三十分より在京兵團長は軍司令官に對し年末の挨拶を述ぶ、同三時三十分より滿洲國官吏それ〴〵軍司令官に年末の挨拶を述ぶ
△二十九日休
△三十日出勤
△三十一日休
△一月一日午前九時十五分より軍司令部に於て御眞影奉拜、十時祝盃、十時四十五分梅津軍司令官全權大使宮內府に參入皇帝陛下に賀詞を奏上す
△二日出勤
△三日休
△四日出勤午前九時三十分より勅諭奉讀式
△五日休
△六日より平常に復す

海軍武官府

新京海軍武官府の年末年始行事は次の如くである
△二十八日御用納め
△一月一日午前十時御眞影拜賀式遙拜式
△四日午前十時御用始式
△六日より平常に復す
なほ休日中と云へども緊急用務は當直に於て處理することになつてゐる

光榮の至り　一層の奮勵誓ふ
感狀拜し　平島理事の感激

滿洲事變、支那事變、今次ノモンハン事件と三回に亘り感謝狀授與の輝やく光榮に浴した滿鐵では十五萬社員ひとしく感激一層奮勵努力軍鐵一體の實をあげんことを誓つたが、新京駐在理事平島敏夫氏は次の如く談話をなした

本日梅津關東軍司令官閣下より支那事變勃發以來張鼓峰事件及びノモンハン事件に際して軍の命をうけて滿鐵が行つた鐵道占領、特殊輸送等に對し感謝狀を賜つたので大村總裁の代理として私がこれを拜受して參つたが、まことに感謝に堪へない次第であります。わが滿鐵は軍鐵一體の精神のもとに常にその用意をなしまた社員にはその訓練を施し有事の際に備へて來たが支那事變起るや命をうけて北支蒙疆に出動しまた國境の異變に際しては特殊輸送等に任じ皇軍の絕大なる武威發揚の上に聊かお役にたち來つたことはまことに本懷とするところであります、これに優渥なる感謝狀を頂戴し光榮至極に存ずる次第であります、これを全社員に傳へ今日の時局に鑑み更に一層奮勵努力社員一致協力もつてその重大使命の達成に邁進せんことを期するものであります

賭博場大亂闘

二十六日午後十一時三十分頃日本橋通派出所へ吉野町三ノ二料亭彌生から「唯今地下室へ泥棒が入つて大亂闘中ですから早く來て下さい」との知らせに待機の所員それッと馳けつけ眞暗闇の地下室で亂闘中の怪漢を捕へれば何と同店料理人河北生れ猛繁森（二五）同張成林（三二）同劉錫有（二〇）三笠町三ノ二西澤藥房ボーイ王明山（三二）の四名で同夜仕事の合間に賭博をやつてゐたが、金のことから仲間割れして斯く大立廻りとなつたものと判明したがこの亂闘で王は全治四日間の擦過傷を負つた、同人らは毎夜の如く集つては賭博に熱中してゐた常習犯で目下嚴重取調べを行つてゐる

武運長久を祈願
新京神社の年末始諸祭儀

目睫に訪れる戰捷第二年、光輝二千六百年の新春を迎へて新京神社々頭には皇軍の武運長久を祈る赤子の群に一段の賑はひを豫想されるが、神社では年末年始の諸祭儀を左の如く執り行ふことに決定した

十二月三十一日午後三時大祓式、同日午後六時除夜祭、元旦午前七時歳旦祭

尙昨年執行全國に實況放送した元旦午前一時の年頭皇軍戰勝武運長久祈願祭は放送局當局と目下打合せ中である

赤穗に討入り？

廿七日午前零時三十分頃銀座新道おでん赤穗から「表屋を蹴り破つて怪漢が闖入暴れて困つてゐるから何とかして下さい」との知らせに所員が馳けつけたところそれと氣付いて逃亡せんとするのを引つ捕へて檢索した右は入船町二ノ九滿拓社員巖谷吞治（二五）と云ひ、はしご酒の擧句とんだ醉虎の討入を演じたもの

懸案の家賃統制愈よ實現
明年元旦を期して先づ三大都市に
家賃問題　解決の第一歩！

時局物價政策に順應し家賃昂騰の抑制を圖り以て時局下國民生活の安定確保に資せんが爲め康德五年一月一日設定の家屋稅臺帳登錄の賃貸價格を基準として各住宅（貸間を含む）の家賃公定制の斷行を企圖、政府に於ては關係當局を督勵して家賃統制要綱に基づく「臨時房租（家賃）統制法」の制定を急がしめつゝあつたがこの程その法制化を了して廿五日の國務院會議に附議可決され廿六日參議府會議の諮詢を經たので愈よ廿七日勅令を以て本法を、經濟部令を以て同法施行細則を夫々公布、明年一月一日を期して斷行されることとなつた、而して家賃統制法は既報の如く先づ新京、奉天、哈爾濱の三主要都市を手初めとして實施されるが、爾餘の各都市に於ても適宜各市長の裁量に依り逐次適用されることとなつてゐる

即ち家賃統制法に規定される住宅並に貸間の賃貸料公定は經濟部大臣の命ずる所により新京特別市長、各市縣旗長並に市政管理處長等の地方行政官署長が家賃審査委員會に諮り康德五年一月一日の家屋稅臺帳記載賃貸價格を基準として決定しその公定家賃臺帳に登錄しその公定家賃を超えたる賃貸は嚴禁するものであるが、その他敷金の收受に付いても所定の制限を加へられる事となつてをり、夫等の規定に違反したる者に對しては嚴重なる罰則規定を設けその徹底的勵行を圖ると共に必要と認むる場合には適宜經濟警察を發動して容赦なく關係書類を臨檢し取締の萬全を期する事となつてゐる、かくて久しきに亘り國民生活の上に重壓を加へてゐた滿洲の家賃問題は元旦を期して前記三都市を皮切りにその解決に向つて一歩踏み出す事となつた

六井談義

首都警察本年度のヒットは警民懇談會の開催と、防犯協會の設立とであらう▼警民懇談會は治安部大臣の訓令に依り、全國的に創められたものだから必ずしも首都警察のみの功績といふ譯ではないが、その指導運用宜しきを得て、豫期以上の成果を收めつゝあつた點において、首都警察は賞揚さるべき價値充分である▼ただ益々その發達が期待されつゝあつたに拘らず、協和會首都本部に依つて、協和懇談會なるものに改組されそれが却つて改惡となつて事實中絕の形となつたことは遺憾である▼今一つの防犯協會は、之は全く首都に於ける獨創的組織で、警民一致協力以て犯罪豫防に努むると共に、警察側の犯人搜索逮捕に對し、民間側か積極的に援助するといふのが、協會の趣旨である▼創立日尙淺しと雖も、本協會の活動は注目すべきものがあり、殊に犯人逮捕其の他に其し助力したる功勞者に對する表彰は、その事業の內特筆すべきものである▼去る二十三日是等街の勇士達を首都警察廳に招待して慰勞の會を催したが本年度內五十餘名の表彰者中、滿系がその大半を占めてゐる事實は注意を惹いた▼由來滿人は他人の被害に對しては、見て見ぬ振りをする利己的慣習を持つと言はれてゐた、それが進んで犯人逮捕に助力するに至つた一事が、既に王道警察の成功を物語るものである▼防犯協會の如き有意義の事業は、今後益々發達せしめねばならぬ、それに就て協會は進んでその名の示す通り、防犯に一層力を注ぐべきである▼それには差向き町會と提携して、町會內に於ける各班毎に自治的防犯組織を設けせしめ、期間を限つて無事故の表彰、又はアパートその他に於ける模範的盜難豫防施設にたいする表彰等色々方法はあると思ふ來年度に於ける活躍を期待する

朝日通の小火

二十六日午後九時十分市內朝日通有川法律事務所（責任者田口富三）のストーブの過熱から發火したが疊及び家具少しを燒いたのみで大事に至らず消火した

本社主催　慈善デーの盛況
果然人氣集中
拍手の中、唄と銀幕の昂奮
夜の部は六時開幕

市公署、滿映、本社が慌しい歳末の市民に贈る豪華ヒット、人氣者李香蘭の唄ふ歳末慈善デーは愈よ二十七日午後一時（晝間の部）より開幕された、國都興行界が一息入れて居る折からとて物凄い人氣の中心となり開場と共に押しかけた觀衆はどつと一時になだれ込みさしもの社員倶樂部も忽ち一杯にふくれあがつて仕舞つた

定刻午後一時先づ滿映ニュースで幕が開く、續いて同盟映畫月報、幼き者の旗とスクリーンが觀衆の對象であつたが、これが終るや本日の白眉李香蘭の「白蘭の唄」である、待ちに待つた觀衆は一齊に萬雷の拍手を送つて李香蘭を迎へる、ゆるやかなメロデーに乘つた李香蘭の歌は甘く聽衆を魅し、アンコール又アンコール流石スクリーンの女王もへきえきの態、續いて、映畫「不思議なヴィクトル氏」を以て午後三時半晝の部を盛會裡に終つた

夜の部は午後六時より開かれるが、早くも滿員札止めの盛況が豫想されてゐる

（寫眞は會場）

感激の抱負　滿映ラッキースター

滿洲國の四大滿文新聞社の推薦により康德七年度の滿映ラッキースターとなつたミス新京馬倩娟、ミス奉天康那娜、ミス大連千曉虹、ミス哈爾濱陶惑心の披露會は廿六日午後六時半から新京協和會館において開かれた、會場は開會前からわれらの新スターを見ようとする滿系大衆によつて超滿員となり場內整理に警察官が出動する盛況、映畫「煙鬼」上映のち七時半から近藤伊與吉、王度南氏紹介により四スターは割れるやうな拍手を浴びて登場、はじめて立つ舞臺からはにかみ乍らもうれしい感激の挨拶をのべた、四孃を舞臺に訪ふと感激の胸を抑へつゝ語る

△ミス新京馬倩娟さん　今まで中銀の庶務課につとめてゐました、映畫は前から夢にみるほど好きでしたが、今度幸ひ當選しましたのでうれしいやら心配やらで大變です

△ミス大連千曉虹さん　私はスポーツ、映畫、文學の何れも好きです、五年間の女學生時代は勉强の方が忙しくて映畫はあまり見ませんでしたが、卒業後滿映作品を度々見るやうになつてすつかり滿映ファンになりました

陸軍少將、元熱河省參謀長現紅卍字會滿洲國總會長康綸氏の愛孃であるミス奉天康那娜さん　映畫には前から憧れてゐましたが、兩親におねだりしてやつと許しが出て新京へ來ることになりました

△ミス哈爾濱陶惑心さん　哈爾濱の女學校時代から映畫は好きでしたが、あまり見ませんでした、最近では大ていの滿映作品を見てをります

六億六千萬圓
中銀貨幣發行高

年末接近とゝもに連日激增を續けてゐる中銀貨幣發行高は廿三日に至り前日に比し千三百萬圓を增加して紙幣六億三千百萬圓、鑄貨三千三百萬圓合計貨幣發行額は六億六千四百萬圓と遂に六億五千萬圓を突破した、尙預金は八千百萬圓を激增して四億四千四百萬圓となり、貸出も八千百萬圓を激增して六億七千五百萬圓の巨額に達した

不逞分子檢擧

奉天警察廳特務科では最近市內瀋陽區小西街附近に於て鮮滿人グループが屢々會合してゐる事實を聞き込み國內攪亂の不逞分子にあらずやとの噂を以て實體把握のため內査を進めた處右グループは熱河省方面より多量の阿片を密かに携行密取引を行つてゐることが判明したので去る十二月廿四日夜小西街一段一二八號雜貨商周榮九（四七）方客室に會合中の周を始め雜貨商周德仲（二一）無職王東泉（四二）無職王殿武を逮捕引續き一味の雜貨商魏宗伯（三八）趙連財（二八）を夫々逮捕取調べ中である

三谷新牡丹江省長赴京

三谷新牡丹江省長は廿八日午前十一時十四分發列車で赴京する

飛行場使用規則公布

交通部では飛行場使用規則を制定、廿七日部令を以て公布、即日施行した

冗費を節約し國防獻金

市內富士町三丁目二七青果商カネシン洋行主新義重氏は銃後奉仕の一端として時時獻金を行つてゐるがこの年末に際し贈答などの冗費を節約し、國防獻金にと二十七日本社へ國幣五十圓を寄託、同時に城內南大二道街に在る支店員を含め同店員一同として五十圓を寄託よつて直ちに關東軍を通じ獻金手續を了した

恤兵獻金

日本橋通二五喫茶インペリアル主アントン・イサヤン氏は廿五日中央通署を訪れ「誠に僅かですが、これで嚴寒の第一線に活躍する皇軍將士を慰安して下さい」と金百圓を恤兵獻金した

宮崎神宮へも代表派遣

日本紀元二千六百年に全滿を慶祝一色に塗りつぶし日滿一德一心の民族協和精神を更に强調するため慶祝委員會恒吉事務局長は滿洲國慶祝實施要綱を內閣祝典事務局と打合せのため先程上京廿六日午前一時卅分歐田事務局長を訪問、奉祝プランの詳細なる說明の結果慶祝式典中宮崎神宮紀元節式典にも橿原神宮紀元節式典と同樣十名內外の代表者を派遣式典に參加することに決定した

又二千六百年の祝典記念事業として兩國民が互ひに一層理解と親睦を深めるため滿洲に日本博物館を日本に滿洲博物館の設立を計畫してゐるが、資材等の點から困難が豫想されるも滿洲國としては是非ともこの有意義な企てを實現したいと恒吉事務局長は關係各方面に奔走中である

採金會社總會

滿洲採金會社（資本金四千萬圓、拂込三千百六十萬圓）の二千萬圓增資決定に伴ひ來る廿八日午前十時より新京本社において臨時株主總會を開催
一、二千萬圓增資の件並にこれに伴ふ定款變更の件を附議する、なほ增資新株第一回拂込は五百萬圓（四分の一）全額政府出資、總會終了後直ちに行はれる筈

●東滿日日新聞社創立●

明け行く東滿の雄都牡丹江に現地新聞が欲しいとは現地軍官民の久しい要望であつたが今回向野省次長が委員長となり過般來新聞社設立の具體案を樹てゝゐたが愈よ明七年の元旦をトし弘報協會加盟各社たる東滿日日新聞社を創立するに決し日刊（朝夕刊）東滿日日新聞及び滿字週刊（東滿報）を發行することになつた、尙同社社長は須佐美芳門氏である

光岡吉林憲兵分隊長榮轉

吉林憲兵分隊長光岡增資憲兵大佐は新京憲兵隊本部に榮轉、後任は王岡嚴憲兵少佐である

今晩の放送

▲七・三〇（東京）國民歌謠「紀元二千六百年頌歌」▲七・四〇（東京）講演「轉變の激しかつた今年の國際情勢」吉野伊之助▲八・〇〇（哈爾濱）ラヂオドラマ「明日と云ふ日」（下）劇團ハルビン▲八・三〇（東京）ラヂオ時局讀本「昭和十四年の日本」（下）▲八・四〇（大阪）ニュース解說▲九・〇〇（東京）浪花節「男の行く道」木村友衛

▽初笑ひ國定忠治▽ 東寶映畫、お馴染みエンタツ、アチヤコを中心に講談の神田伯龍、浪曲の廣澤虎造、漫才の杉浦エノスケ、千歳家今男を配し更らに高勢實乘、森野鍛治屋、川田義雄等を加へて布く演藝爆笑陣、齋藤寅次郎の演出により珍「國定忠治」が展開する、帝都キネマ正月番組

「近頃お忙しいんでせう？」よく萬華こちらのことを覺えてゐるものだ鏡これは銀パレスの節子君に會つて途端に彼女が言つた言葉であつた、たつた一度前に會つて話したに過ぎん、それもこちらは忘れかかつてゐたのだが彼女らはやはりその職業柄神經がさういふ方には鋭敏に働くのであらう▼ところで銀パレスでは酒を注文すると「進軍に致しますか松竹梅にしますか？」と聞く、進軍だと普通の德利らしいのだが、松竹梅を言ふと錫の器に入れて持つて來る▼何でもこの錫の器は三十圓もするんださうで、彼女らは一々名前をサインして客の所に持ち運んで來るのださうである、若しも紛失したら彼女らが辨償しなければならんらしい▼某日、亞細亞會館を覗いた、由美子君依然惱ましげな姿態で泳ぎ廻つてゐた、腰を落ちつけるとだまつてビールをついでくれる、但し眼をピチリと動かす、それが仲々に傍にゐる者に好い感じを與へる、彼女らしい魅力である▼「ガソリンが無いと門松が倒れる話」例年の如く年末ともなれば巷には大トラ小トラ横行して眼の先にチラ〳〵と門松が見えると「良き獲物ござんなれ」とばかりねぢ伏せたり、引拔いたり、いやどうも惡い癖です、取締當局でも惡質極まる不良と盛に獨佛の宣傳戰以上に宣傳するのだがさつぱり後を絕たない▼却つて昨年よりも增加してゐる有様、人口增加に伴ふトラ群增加かと思ふとサニアラズ、一パイきこしめすと氣持良くして「オーイ、車呼べ」などとノタマウルのだが、何分それガソリン不足の世として易々とは配車してもくれず、待つてゐると閉店時間になる、時局柄時刻が來るとどんなお客でも寒い外へホツポリ出ス、そこで巷のトラが例年よりも增加して門松が餘計倒れるといふ「ガソリンが無いと門松が倒れる話」

初春の笑殺陣 女エンタツ一座
二日から西廣場倶樂部へ

當地漫才ファンにも已に定評ある女流漫才王女エンタツ一座が一月二日より五日迄滿鐵社員倶樂部に於て開演する特報が入つた。女エンタツは阪神漫才界の女王として君臨して居るが今回は砂川捨丸の高弟砂川捨市の名コンビにて渡滿する事となつたので、片や女流王片、男性諧謔王の醸し出す豪華滴は眞に、二度と見られぬ藝術で、これこそ何もかも打ち忘れて抱腹絶倒の中に、明日の活動の原動力を培ふに百パーセントの効果を持つものであらう座員も女エンタツが選抜して連れて來るモサ連中ばかりで他の追從を許さぬ豪華版浪曲萬才の大阪デバ石垣繁雄、音曲の大和家音丸フサ子、女のくせに拳鬪の珍試合や一人角力でタガをはづしたダッセン漫才から漫談の初音家源吾立美夢遊諧謔の中に巧に時局談を織り込んだ新進漫才のオーソリティー大阪静太郎荒川幸淺・波の家浪男浪女の滑稽漫劇等々皆特殊の藝の持主揃ひである。特に時局にフサワシキ餘興として瀧川流氣合術の元祖萩村雷山先生二代目雷山師の師弟兩人を招き精神力が如何に強烈に身體を支配するものであるかと云ふ氣合術、不動術の實驗を公開する他宮田龍山師の眞正劍舞ジャグラ龍子、龍光の大小奇術等がある

ラッキースター 初顔合せ

輝く康德七年度の滿映新スターとして颯爽登場したよりぬきの四都の代表ミス新京馬俗娟、ミス奉天廣那娜ミス大連丁鳴虹、ミス哈爾濱陶滋心の四孃は廿六日午後六時から新京協和會館の華やかな披露會に臨むこととなつたが、ミス奉天廣さんとミス大連丁さんの二孃は二十五日夜のあじあで一足先に晴れの國都入りをし白廣場越香春旅社に落ちつき樂しい夢を結んだ上、廿六日午前九時ミス新京の馬さんとともに三人揃つて長春大街の滿映現像所を訪れ早くもブロマイドの撮影をなし午後一時半のあじあで哈爾濱から國都入りするミス哈爾濱の陶さんを新京驛に出迎へ、ここにラッキースター四孃の初顔合せをなし打ち揃つて先づ新京神社忠靈塔に參拜したのち滿映本社を訪れ挨拶を述べた

清水の「私には夫がある」配役

大船清水宏監督の新春作品は源尊彦、長瀬善伴共同執筆のオリヂナルになる辛辣な皮肉と諷刺に滿ちた異色編「私には夫がある」と決り左の豪華配役で近く着手する

田村弓子（田中絹代）夫（小林十九二）安井アサミ（桑野通子）上田先生（上原謙）母（葛城文子）妹（三谷幸子）弟（青木富夫、横山準）ミシン女史（高松榮子）眼鏡女史（原潮子）院長女史（岡村文子）本間（西村青兒）吉澤（日守新一）戶田（齋藤達雄）小母さん（飯田蝶子）垣夫（磯野秋雄）洋裁學院の女生徒達（雲井ツル子、青木しのぶ、忍田鶴子、野村有島子、草香節子、加藤夕未子、藤原かね子、江坂靜子、東山光子）

雜音

帝都キネマ寫眞の今年最後の番組名畫祭り廿七、八兩日か「みどりの園」「黒い瞳」廿九、三十兩日が「どん底」と「我等の仲間」で、この二週共通觀覽券を出して洋畫ファンへの最後の贈りものといふふれ込みである▼以上四本及びこれらと相前後して出た作品の登場はちよつと數へ切れない程の回數に及んでゐるが、これらの稼ぎ高を調べてみたら面白い累計が出やう、まづ特別賞與ものである▼長春座の「愛染かつら」完結篇は依然たる強調ぶり、初日より三日間の揚り一萬圓を拔くと言はれる

大正九年十一月廿四日 第三種郵便物認可

康德六年(昭和十四年)十二月二十八日 新京日日新聞 (木曜日) 第六千九百五十號 (一)

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ一 電話三二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 和波霖 印刷人 水越内之介

チタ會議進捗順調 きのふコムミユニケ發表

チタにおける滿蒙國境確定會議その後の經過に關し滿洲國政府は廿七日午後一時卅分左の如き現地混成委員會の共同コムミユニケを發表した

混成委員會第八回會議は康德六年十二月廿五日チタ市において開催せられたり、該會議において委員會今後の業務の順序に關する取極に署名せられたり、最近紛爭ありたる地域における國境確定に關する商議は順調に進捗したるに鑑み商議は康德七年一月七日より滿洲國哈爾濱市において續行せらるべし

舞臺哈爾濱へ

本月七日よりチタにおいて開始せられた滿蒙國境確定に關する商議は廿五日の第八回會議をもつてチタにおける會議日程を終了、混成委員會を哈爾濱に移されることゝなつたので日滿側代表部は廿八日滿洲里着、又ソ蒙側代表部は來月三日チタ發、五日哈爾濱に到着することゝなつた

畏し、兩院に對し重ねて勅語賜ふ

【東京國通】松平、小山貴衆兩院議長は廿七日午前十一時宮中に參内天皇陛下に拜謁仰付られ廿六日開院式に賜りたる勅語に對する兩院の奉答書を捧呈したるに對し天皇陛下には重ねて兩院に優渥なる勅語を賜つた

勅語
朕貴族院ノ深厚ナル敬禮ヲ嘉ス

勅語
朕衆議院ノ深厚ナル敬禮ヲ嘉ス

貴族院奉答文

【東京國通】廿七日松平議長より捧呈したる貴族院の勅語奉答文左の如し
□□
貴族院議長 臣松平頼壽誠恐誠惶謹テ
叡聖文武天皇陛下ニ上奏ス
茲ニ第七十五回帝國議會開院ノ盛典ヲ行ハセラレ
優渥ナル
勅語ヲ賜フ恭ク惟ルニ支那事變發生以來茲ニ三星霜外征ノ皇師善謀善戰克ク其ノ忠誠ヲ效セリ寔ニ
陛下ノ威德ニ頼ルニ非スムハ焉ゾ能ク是ノ如キヲ得ムヤ
偶歐洲ニ禍亂勃發シ世界ノ情勢倍々複雜ヲ極ム
陛下深ク軫念アラセラレ帝國ノ所信ヲ貫キ東亞安定ノ實ヲ擧クルニハ宜ク宇内ノ實情ヲ審ニシ國力ノ充實ヲ計ルヘキヲ宣ハセ給フ
聖慮ノ深遠ナル洵ニ感激ニ勝ヘス臣等謹テ
叡旨ヲ奉體シ愼重審議協贊ノ任ヲ竭シ以テ
皇猷ヲ贊襄セムコトヲ期ス
臣頼壽恐懼ノ至ニ任ヘス謹テ奉答ス

衆議院本會議

【東京國通】二十七日の衆議院本會議は午前十一時五分開會小山議長は勅語奉答文捧呈の爲め參内につき田子副議長初めて議長席に着いて直ちに委員長選擧に入り投票の結果百瀬渡氏(民政)が多數を以て當選、次いで常任委員を各部に於て選擧を行ふ爲め同十一時四十分休憩に入る

【東京國通】午後零時二十分再開、小山議長より

本日午前十一時參内天皇陛下に拜謁仰付けられ謹みて勅語奉答書を捧呈致しましたこれに對して陛下より優渥なる勅語を賜り恐懼の至りであります只今謹みて捧讀致します

と滿場起立最敬禮裡に勅語を捧讀、次いで休憩中の常任委員選擧に關する報告あつて日程に入り

一、陸海軍將兵に對する感謝決議案(各派合同提案)
一、戰死將兵に對する敬弔決議案(同)

を一括上程滿場一致拍手裡に兩決議案を可決、全員起立裡に戰死將兵の英靈に對し一分間の默禱を捧げ次いで畑陸相、吉田海相登壇し貴族院におけると同樣謝辭を述べ次いで小山議長より本年の議事は本日を以て終了し休會明け期日については政府に交渉せるも一月廿日以前に繰上げることは不可能であるとの政府側より返事のあつた顛末を報告午後一時散會した

空襲に出動する獨空軍

法人營業税等增徵 增收は一千七百萬圓

内外情勢の緊迫化せる時局の現段階に對處し

一、國家財政の膨脹に應ずる税收の增大
二、時局下國民生活の安定に資するための國民納税負擔の調整
三、時局物價政策の完遂を圖るため國民購買力の規制

等の諸要請に即應して政府は一部現行税法の改正に依る增税の斷行を考慮しつゝあつたが今回國税法人營業税及び捲煙税の税率引上並に火柴賣下價格の改正を斷行する事に決し右關係法令たる法人營業税法中改正の件、法人營業税法第一條但書に規定する法人に對する營業税法又は自由職業税法の適用に關する件、捲煙税法中改正の件並に火柴賣下價格改正の件は一括して去る十六日の臨時國務院會議に附議可決され、廿二日の參議府會議の諮詢を經て廿八日附公布、明年一月一日より一齊に實施されることとなつた、即ち

一、法人營業税は從來の普通、淸算純益に對する六分を二分方引上げ、超過純益に對しては從來の資本金に對し一割超過に付いての四分、二割超過に付いての一割の外に三割超過に付いての二割を新設
二、捲煙税改正は國内製造捲煙は從來小賣定價の三割五分を四割四分に、輸入捲煙は小賣定價の二割を三割三分に引上げ
三、火柴賣下價格は硫化燐大安全と小安全共一木箱に付き卅圓六十五錢とし全滿均一化を圖らんとするものである

かゝる税率並に價格改正に依る國庫の增收は法人營業税六百九十萬圓、捲煙税千四百五十萬圓、火柴專賣六百十九萬圓と見積られて居り非常時財政經濟運營上積極的寄與をなすものと期待されてゐる、なほ政府は今回の增税斷行並に價格改正に對し經濟部當局談を發表して國民が充分の理解と誠意を以て之が施行に協力をなすやう要望する所あつた

非常時局下增税 煙草 火柴 この機に價格統制

現下内外非常の時局に際し緊切なる財政上の需要に應じ國庫の增收を圖ると共に負擔の調整、購買力の規制に資する爲囊に政府は遊興飲食税を創設したが、今回同樣の意味に於て法人營業税の税率を引上ぐると共に捲煙税の增徵並に火柴賣下價格の改正を行ふこととした、尙此の機會に於て火柴の配給機構を擴充して最終販賣價格の全滿均一定價制度を斷行すると共に煙草に付ても價格統制の强化徹底を圖ることとした、これ等の改正は次の通りである

法人營業税改正

一、税率の引上 普通純益及淸算純益に對する現行税率「百分の六」を「百分の八」に改め「百分の二」の增率を爲し又超過純益に對する現行税率は資本金額に對し年一割超過の純益と二割超過の純益とに付夫々「百分の四」及「百分の十」の二階級の制度となつて居るのを更に年三割超過の純益に付「百分の廿」の税率の一階級を追加した

二、改正税率適用範圍の調整 改正税率を其の儘適用するに適せずと認める特殊形態の法人に對して左の調整方策を講じた(1)資本金額五萬圓に滿たざる滿洲國法人に付ては一般營業者との權衡上營業税法に依る課税を爲すことゝし法人營業税法の適用を除外した(2)滿洲國に支店の登記を爲さずして營業を爲す外國法人に付ては其の登記を爲す迄法人營業税法の適用を除外した(3)中間性の法人に付ては其の經營上の特質に鑑み特に超過純益に對する課税を廢し普通利益に對してのみ法人營業税法を適用することゝした

捲煙(卷煙草)税の改正

一、税率の引上 從來國内製造捲煙に付ては小賣定價の百分の三十五、輸入捲煙に付ては關税の外に小賣定價の百分の二十であつたのを國内製造捲煙に付ては小賣定價の百分の四十四に、輸入捲煙に付ては小賣定價の百分の三十三に改めた

二、小賣定價の値上及値上の認められる捲煙と認められない捲煙 今回の税率の引上に因り捲煙の小賣定價の若干値上を認めることゝしたが、然し此の新定價を以て販賣することの認められるのは新税率に依て課税せられた捲煙(捲煙に對する課税は製造場搬出の際又は輸入場搬入の際に課税するものであつて其の後販賣店等に於て課税せられることは無い)に對してのみであつて從て本年十二月二十七日以前に製造場又は輸入場に於て舊税率に依て課税を受けて既に市場に出て居る捲煙に付ては依然元の定價で販賣しなければならないのであつて、若し舊定價を超過して販賣したる者は處罰せられるから注意を要する而して捲煙には凡て其の最小容器一個毎に政府の驗訖證が貼付せられて居り、それに小賣定價が表示してあるから其の定價で販賣さへすれば間違ひはないのである

三、卸賣價格の認可制 (1)從來は小賣定價のみが認可制であつたが、捲煙税の課税標準である此の小賣定價の維持の完璧を期する爲今回の改正では製造者、輸入業者及卸賣業者の販賣價格をも認可價格に據らねばならないことゝした(2)卸賣價格の認可は製造者又は輸入業者の申請に基き之を爲すのが原則であるが改正法施行の過渡的方法として今回に限り政府に於て指定し佈告を以て之を示したから之に違反して處罰を受けることのない樣注意せられたい、尙詳細に付ては最寄税捐局に問合せられ度い(3)自今捲煙の製造者、輸入業者及卸賣業者は捲煙を他の卸賣業者に讓渡するときは其の捲煙を讓受けたる卸賣業者に對し書面を以て其の者が更に之を小賣業者に賣渡す場合の認可價格を通知することを要す

四、小賣業と卸賣業の兼營禁止 今回の改正税法では尙取締上の必要より捲煙の製造者輸入業者及卸賣業者は同一營業場に於て捲煙の小賣業を兼營することを得ないこととしたる因て現在兼營を爲して居る者は改正税法施行の日より三十日以内に其の何れかを廢業し其の旨を所轄税捐局長に申告しなければならない

火柴配給整備並に價格改正

一、火柴の賣下を爲す專賣官署は從來二十一個所であつたが、之を百十二に增加し未指定の九十一の專賣官署を新に火柴賣下官署に指定し直に火柴の賣下を開始せしめることとした

二、火柴賣捌人は二百三十名に過ぎなかつたが各地の交通人口等の狀況を勘案し全國に普遍的に散在せしむる樣大規模に增加指定し以て賣捌人と小賣人の距離を近接ならしめ火柴配給の合理的運營並に小賣定價の確保徹底を可能ならしむる如く販賣機構の體制を整へた

三、火柴の政府賣下價格、小賣人賣捌人卸賣價格、小賣價格を全滿同一價格とし之を次の通決定し賣捌人及小賣人が本價格以外の價格を以て販賣したる時は嚴罰に處せられることに關係規程の改正を見た但し本改正實施當時火柴賣捌人及火柴小賣人の所有に係る手持品に付ては仍ほ從前の價格に依るものとす(イ)政府賣下價格は硫化燐、大安全小安全共一木箱に付三十圓六角五分(ロ)賣捌人卸賣價格は各種類を通じ一箱賣の場合は三十一圓八角五分とし小口賣(硫化燐、小安全は四十八包大安全は二十個を單位とす)は六圓三角七分(ハ)小賣人小賣價格は硫化燐及小安全は一個一分五厘(一包一角五分)、大安全は一個三角六分

四、從來卸賣價格及小賣價格が交通其の他の關係に因り夫々地域的に異るものがあつたが、之は主として賣捌人及小賣人の引取運賃諸掛の差異に基くものであつた、今回は前述の如く賣下官署及賣捌人の數を全國普遍的に擴張增設し以て小賣人との距離を近接ならしむる一方賣下官署より賣捌人までの運賃諸掛は政府において之を負擔することに改め且小賣人の手數料も從來に比し若干餘裕ある如く考慮し以て小賣定價の保持嚴守に資することとした

綿製品價格引下 愈よ明春期して斷行

産業部當局は政府の低物價政策に即應し、滿洲農民の衣料たる綿製品價格の引下げは絶對に必要なりとの見地からかねて滿人層に需要最も多き綿製品を中心に引下げを考慮中のところ、棉花會社との原棉價格の引下げ或ひは生産工程に於ける工賃配給機構に於ける經費等の切下げに見透しをつけ得るに至つたので愈よ一月一日を期し現行の元賣捌業者最高價格の一割引下げを斷行することに決定を見た模樣だ、右の引下げは大衆に最も需要多き製品について工賃、原棉等の關係を考慮しこれが引下げに依る負擔は合理的に工賃その他配給機構費用の節約に依り行ひ大衆層の生計費負擔の輕減を狙つたものでこれにより農民層においては農産物生産費輕減にも相當好影響が齎されることは必然であり生活必需品物價の騰勢傾向の折柄、當局の斯くの如き英斷は現段階に好影響を與へるものとして多大の期待が寄せられるところである滿人衣料の大部分を占むる大尺布の種類別各地現行元賣捌最高價格は左の如くである(單位圓)

(新京、哈爾濱、安東、奉天、營口、錦州何れも同値)

品名	價格
營口一等品	九圓五〇
正藍染	一一圓五〇〇
毛藍染	一一圓五〇〇
青天童子	一〇圓〇〇

北海道開發會社創立總會

【東京國通】北海道開發株式會社は廿六日午後二時より工業倶樂部に創立總會を開催役員選出その他を行つた役員氏名左の通り

取締役會長藤原銀次郎、取締役 社長 栗本勇之助(代表取締役)常務取締役膝柱之助、自吉野孝一(代表取締役)同赤木救

四温

朝鮮ではさき頃戸籍法の改正をやつて、朝鮮人の姓を日本的に變更し得ることになつたことは世間周知の通りである▼即ち昭和十四年一月から六月迄の間に申告したものは、内地人流に改姓することを認めるといふのである▼そこでいま朝鮮ではどういふ姓にしたものだらうかと、改姓に苦心し内地人達に相談する者が少くないといふことだ▼氣の早いのは、すでに内地式の姓を用ひて手紙などを出してゐる者があり、その風潮は滿洲朝鮮人の仲間にも及んでゐるさうだ▼金といふのが金田とか金子とかに改め、權は權田とするといふ月並みのものから、全く新たな内地式の姓をつける者もあるだらう▼この朝鮮人の改姓といふことは從來は公式には認めてゐなかつたものを、今度は法令を發布して、これを許すことにしたわけである▼その意圖は勿論内鮮一體運動の促進であり、同化政策の强化手段である▼これをもつて「内鮮融和の根本策」であり「明朗なる民族史上の大事件で、邦家の將來に對してまことに慶祝にたへぬ」とする人は多いと思ふが、同時に中には餘り行きすぎぬやうにと心ひそかに考へる人もあるだらう▼とにかく總督府の英斷であることは間違ひないし、また内鮮一體化の基本的方法の一たることは疑ひない▼さうしてそれは改姓の途を開いたのみで、全く半島人の自由意思にまかせてあるので、何等これをすゝめたり、もしくは强制したりするものではないと思ふ▼ところが半島人の側になつてみると、近來の國體明徵、内鮮一體運動の一環として、この改姓問題が出たのであるからこの際改姓しないといふと何だか政府の同化政策に贊成しない者と見られはしないかといふ懸念をもつやうなことはないだらうか?▼現に傳へらるゝところによれば、鮮内では官吏で改姓しない者は昇進がおくれるとか地位があぶないとかいふ、まことにとんでもない噂が、チラホラ行はれて居るとかいふことで、それが滿洲國の鮮系官吏に迄も聞えてゐるとかいふことだ▼「何を馬鹿なことを!」と一笑に附してしまへばそれまでだが、こんなつまらぬことが案外民心に大きな響きを與へるものだといふことを忘れてはならぬ▼或る鮮系知識者の家庭でこの改姓の問題が話題にのぼつたとき、小學校に通つてゐる自ら日本人なりと意識してゐるその家の子供は、はつきりと「今迄の姓のまゝで日本人たり得るではないか何も改姓せんでも自分達は日本人ではないか」といつたといふ▼この少年の率直な信念は正しく貴いと思ふ▼改姓の途を開いたことはよろしい▼しかし改姓しない者は非日本的だとか、民族主義者だとかいふやうな感じをもつて鮮人に對することは絶對にさけなければならない▼向ふ六ケ月間にどの位の改姓申告があるかは色々な意味において、まことに興味深いものがあるけれども、その結果に對する評價や取扱は最も愼重を期して貰ひたいものだ▼さうしてその心構への根本はおほらかなすなほな愛でなければならぬ▼吳でも、劉でも、秦でも、そのまゝの姓で日本人だといふことはすでに今日多くの歸化日本人にその例を見るではないか▼眞の日本人は、姓とか血液とかではなくて、精神であり、意識である▼われは日本人だといふ誇りと祖國愛とが日本人の本質であつて、決して戸籍法上の手續や、文字の形式のみによつて日本人たるものではない、といふ平明な事實をすべての人々がもつことを必要とする▼とくに爲政者指導者達はこの平凡な眞理を忘れないやうにして貰ひたいものだ。

衡陽を猛爆

【〇〇基地廿七日發國通】今西部隊横田編隊長指揮の荒鷲群は廿七日午前折柄の快晴に乘じ敵空軍の前進據點たる衡陽(湖南省)を大擧襲撃し敵の防禦彈幕を衝いて飛行場及び附屬施設、郊外部落に集結中の敵部隊に巨彈を浴びせて粉碎、數ヶ所より大火災を起し黑煙天に沖するを確認して全機悠々歸還した

滿業利益處分

【東京國通】滿洲重工業では廿七日定時總會を開催、左記當期利益金處分案(政府株五分民間株一割据置)を附議可決した、なほ理事として前關東軍經理部長豫備陸軍主計中將矢部潤二氏が選任された

艦隊報道部發表

【上海廿七日發國通】艦隊報道部廿七日午後四時發表

△中支方面戰況=(一)昨廿六日わが艦艇の一部は貴地南方に陣地を構築しつゝありし敵六百を砲撃しこれを潰走せしめたり、また他の艦艇は大泊湖南岸匪家譚附近に蠢動中の三千よりなる敵有力部隊を猛射、これに甚大なる損害を與へたり(二)海軍航空部隊は昨廿六日地上部隊の作戰に呼應し安徽省靑陽附近に於て敵據點並に密集部隊を猛爆、これに大損害を與へたり

△南支方面戰況=昨廿六日海軍航空部隊は密雲を冒し柳州を攻撃、同地飛行場格納庫附屬倉庫群に直撃彈を浴びせその大部を粉碎、うち附屬倉庫二ヶ所は爆發炎上せり

久原參議

【福岡廿七日發國通】去る十二日より滿支を視察中であつた内閣參議久原房之助、前外相芳澤謙吉、代議士大口喜六氏等の一行は廿七日午前十時五十三分旅程を終へ上海より福岡飛行場に歸着、午後一時四十分發空路東上した

大島大使辭表發令

【東京國通】ベルリンで活躍し先般歸朝した前駐獨大使陸軍中將大島浩氏は豫て在獨中より辭表を提出してゐたがこの程御聽許となり二十七日次の如く正式發令された

特命全權大使 大島浩
依願免本官

西江要衝の我軍 敵前渡河で奇襲敢行

【南支〇〇廿七日發國通】廿四日〇〇河支流〇〇河の果敢なる晝間渡河を決行西江要衝〇〇に進出と附近の殘敵を潰滅中であつた古賀、野口、藤井、川口、湯屋、鈴木各部隊は廿七日拂曉を期し突如として一齊に行動を開始し全く敵の意表を衝いて午前五時〇〇河本流の奇襲渡河を敢行、漸く明けはなれた午前八時には早くも空陸各部隊の密接なる協力の下に同江東岸の要衝〇〇に進出、前面の山嶽地帶に遁走した敗敵を追つて一擧に突進の態勢にあり又これと相呼應して加藤、大星、石田の各部隊は同江河岸に沿ひ北方に向ひ猛進を開始した、茲にわが精鋭諸部隊は〇〇河を中に挾んで東西兩河の頑敵を潰滅しつゝ北進又北進意氣天を衝くものがある

人事往來

▲栗屋義純氏(明治大學講師)二十七日來京大和ホテル
▲木島正次郎氏(滿鐵社員)同
▲青井忠夫氏(會社員)同
▲村上清明氏(協和鐵山)同
▲山田高氏(南滿鑛業重役)滿蒙ホテル
▲三武澄三氏(大日本酒精技師)同
▲木原二壯氏(天寶山鑛山重役)國都ホテル
▲藤本政市氏(木材會社)同
▲笠井次郎氏(大矢工業部)同
▲粕谷滿壽造氏(鑛業)同

社說　國際政局の回顧

本年の國際政局を回顧する場合、先づ第一にあげねばならぬのは歐洲戰爭の勃發であらう。だがその前にも色々と注目される事象は存したと考へられる。東洋の情勢は暫くこれを措くとしよう。歐洲に於いては先づ最初、獨逸の躍進が極めて顯著であつた。獨逸は先づ墺太利の合併を成就し、次いでチェッコへの進出に成功した。獨逸ナチスの外交策はまさに輝かしい勝利の道を進み來つた。しかし獨逸がポーランドへの進擊を行ふに至つて、遂に英國が起つたのであつた。英國の眞意とても何もポーランドの援助にあるのではなかつた。ポーランドは事實の上に於いて、獨逸とソ聯とによつて處理され終つたのであるから、英國の意圖も知られ得るのである。獨逸の進出は持たざる國の躍進を最も顯著に示してゐた。現狀維持國に對する進擊の相當な程度に於ける成功を最初は示してゐた。しかしそれにも限度は存することがわかつたのであつた。伊太利とソ聯も同じやうな方向を進んだ。伊太利は事態の紛糾を來さない程度でとまつたが、ソ聯は獨逸と英國とが戰爭に大童となつてゐる機會に乘じてフィンランドへの猛進を敢へてしフィンランド軍の頑強な抵抗を受けてゐる。

要するに、各國何れもがひたすらに自國の利益のために露骨な行動をとつたのであつた。或る場合には戰爭手段に訴へて爭ふことをも辭しなかつたのである。曾つては各國の持つてゐるイデオロギーや政治體制が重要視されてゐた。歐洲の對立は專らこのイデオロギーと政治體制の相違にその根を持つてゐるやうにも說かれてゐた。だが實はイデオロギーなどはどうでも良かつたのである。獨逸があの防共協定を結んで置きながら、今度はソ聯と緊密な同盟を結ぶに至つたことの如き、顯著な實例であつた。昨日の敵を今日の友とすることを彼等は平氣としてゐるのである。したがつて、明日はまたどうなるか知れぬといふ事も言ひ得るのである。

米國がかかる歐洲情勢に對してとつてゐる態度はやはりいかにも米國らしいものである。これはわれらから見て、仲々面白いと言ふことも出來よう。

ともあれ、國際政局の動きが甚しく複雜であつたことは事實である。だが決して怪奇であるとして片付くべきものではなかつた。複雜ななかに明瞭な筋道は存してゐるのである。

勅語奉答文可決
陸海軍感謝決議
貴族院本會議（廿七日）

【東京國通】廿七日の貴族院本會議は午前十時十二分開會、諸般の報告の後松平議長

昨日開院式に當り畏くも天皇陛下より賜はりたる勅語に對し奉答書を捧呈致し度ひと思ひます

とて奉答文案を朗讀すれば滿場一致起立をもつて可決松平議長は奉答書捧呈のため參內、佐々木副議長代つて議長席につき全院委員長選擧を行ひ、投票の結果、大多數をもつて德川圀順公（火曜）當選し、常任委員を各部において選擧することゝし十時四十分一旦休憩十一時二十九分再開、松平議長より天皇陛下に拜謁仰付けられ奉答書を捧呈した旨報告、滿場起立最敬禮裡に勅語を奉讀、次いで

一、陸海軍に對する感謝決議案

を上程一條實孝公（火曜）より提案理由の說明あり滿場一致拍手裡に可決しこれに對し畑陸相より

たゞ今滿場一致をもつてわが出征將兵及び戰歿者に對しまして御懇篤なる決議をたまはり感謝の至りに堪へません、此の趣旨は出征將兵に傳達し又護國の英靈に對し報告致します、支那事變も近く第四年を迎へんとし皇軍至るところの赫々たる武勳はもとより天皇陛下の御稜威のしからしむるところでありますが下は國民全體の熱誠なる銃後の後援に負ふ所が多いのであります、時局更に重大性を加へつゝある秋、出征將兵は上下協力一致東亞建設のため奮勵益々この重大責任を果し、上陛下の聖旨に應へ奉る覺悟であります又貴衆兩院の代表の方々が親しく滿洲支那方面に赴き將兵に對し御懇篤な御慰問を賜はりたることに就いては將兵を代表し茲に深甚なる感謝の意を表する次第であります

次いで吉田海相より

唯今滿場一致院議を以つて海軍將兵並に戰病死者に對し御懇篤なる感謝の決議を戴きましたことは誠に感激の至りでこのことは速かに全海軍將兵に傳達し又英靈に奉告致す次第であります、わが海軍は目下陸軍の精鋭と緊密なる連絡の下に勇戰奮鬪多大の戰果を收めて居りますことは聖上陛下の御稜威と銃後全國民が渾然一體となれる熱意ある後援に依るもので時局の前途は愈々重大を加ふるの秋わが將兵一同は益々奮鬪し、大元帥陛下の大御心を安んじ奉り下は全國民の期待に副はんことを固く期して居る次第であります

と謝辭を述べ終つて書記官より休憩中各部に於いて選擧した常任委員の報告あり最後に松平議長より本年の議事はこれを以つて終了したる旨を宣し同十一時五十分散會した

【東京國通】貴族院の陸海軍に對する感謝決議左の通り

支那事變勃發以來三星霜帝國陸海軍は勇戰奮鬪敵軍を擊破し赫々たる武勳を奏せり

貴族院はこゝにその偉功を頌し光榮ある死傷病將兵に對し深甚なる弔意と感謝の意を表する

金の使用制限令
經濟部制定を急ぐ

國內における產金集中の確保を圖り戰時經濟遂行上遺憾なきを期するため政府は十二月十四日產金買上法改正條例を公布、明年一月一日より實施する事となつてゐるが、更に將來の緊急事態に對應し民間における金の使用に制限を加へる必要から改正產金買上法第七條の三に基き金使用規則を制定

金製品の製造及び金箔、金糸、金液、金粉等の表裝、製本、印刷廣告標識用としての使用は禁止することとなり、目下關係事務當局間において原案の作成を急いでをり

即ち右金使用制限令は戰時經濟政策の一環として一昨年十二月日本において發令を見た金使用規則（同規則はその後昨年八月三十日全面的に改正強化された）に準じたる非常臨時立法であるが、これが制定の趣旨は刻下の非常時局に對應したる爲替政策の建前上のみならず時局の重大性に鑑み贅澤品並に不必要な金の消耗を防止せんとする國民精神運動の一動向を示すものとして極めて注目される

而して

金歯や注射針等の醫療用並に大衆に直接影響ある工業用として必要已むを得ざるものは制限外に置かれることゝなる模樣である

冬季攻勢は支那軍の悲喜劇
外人筋　敵の慘敗確認

【漢口廿六日發國通】敵の冬季攻勢の結果を興味深く見守つてゐた當地外人筋では、今回の冬季攻勢を「支那軍の演じた悲喜劇」であると諒し敵の慘敗を確認して次の諸缺陷を暴露し到底精鋭日本軍の敵ではないとしてゐる、即ち外人筋では支那軍の缺陷として

一、兵力は相當補充されてゐるが素質劣惡で土民、土匪を併合した烏合部隊である
二、敵の戰鬪振り見て裝備の補充難を如實に物語つてゐる
三、十一月を以て第二期整訓を經た筈であるが訓練頗る不徹底で殊に高級指揮者の能力著しく低下してゐる
四、出擊部隊が本隊と遠く隔絕し匪行を行つた結果民衆の反感怨嗟をかつた等の諸點を指摘してゐる

外人記者語る

【漢口廿七日發國通】在トランスオーシャン特派員バソン氏は廿五日京漢線信陽および漢水戰線の應城附近の實情を視察したが、廿六日漢口に歸來し

支那側が廿二日夜東城門より突入し廿三日城內において猛烈な市街戰を演じてゐると報じてゐる信陽においては一發の銃砲聲さへ聞かず城內に居住する三人のドイツ宣教師は日本軍の信陽占領以來支那軍は一度も同地に近迫した事實さへなき旨語り又應城においては城外十二キロ附近まで自動車で出掛けたが、同地においても支那兵の姿はおろか一發の銃砲聲もなく極めて平靜で支那側宣傳の荒唐無稽に今さらあきれてしまつた

と語つた

伊旅客機墜落

【ローマ二十六日發國通】今回イタリーが開設したローマ、ブエノスアイレス間の定期航空路に就航したイタリー旅客機は南米からイタリーに向け處女飛行の途二十五日フランス領モロッコの上空において電擊のため火災を起して墜落、乘組員四名ならびに新聞記者三名は即死した

對米飛行機購入
英佛更に註文額增加

【ワシントン二十六日發國通】新中立法成立以來英佛兩國の對米飛行機註文は非常な巨額に達してゐるが消息通の洩らすところによれば英佛兩國は最近更に註文額を增加し二倍以上の米國飛行機購入を企圖してゐる模樣である、しかしてフランスはドイツのメッサーシュミット戰鬪機と比較して性能の優秀なカーチス追擊機の發註を八百五十機に增加したがこれは英國が新型の攻擊用爆擊機の增强に意を用ひをるのに呼應して佛國は主として追擊機の强化を圖らんとしてゐる事を物語るもので一方英國空軍省では時速六百四十キロに近いスピードをもつて攻擊用爆擊機を總額四千萬弗で購入契約をなすべく交涉を開始してゐる

濠洲派遣部隊　英本土に上陸

【ロンドン廿六日發國通】濠洲政府が對獨戰爭に參加せしめるため歐洲に派遣した最初の濠洲部隊は二十六日午前英國南岸の某港に到着した、なほその大部分は空軍隊員である

一親日家射殺
上海テロ團益々跳梁

【上海廿七日發國通】二十五日午後三時五十分愚園路一四〇一號ウエルトンダンホール前を通行中の陳銘楚、何行健の兩名は突如待ち伏せてゐた怪漢に數發の拳銃狙擊を受け一彈は陳銘楚氏の頭部に命中その場に昏倒即死せしめ、何行健は胸部に一彈を受け重傷、直に最寄りの病院に擔ぎこまれたがまもなく絕命した、犯人は兇行後その場よりいち早く逃走したが、兩氏が汪精衞派に參加救國運動に盡力してゐた點より見て汪派の運動を妨害せんとする一味の仕事とみられてゐる

外國機の領空侵犯は斷乎これを排擊
スヰス政府發表

【バーン廿六日發國通】スヰス參謀本部は廿六日、外國飛行機のスヰス領空飛行に關して左の如く發表した

スヰス政府は如何なる理由なるを問はずスヰス領空を飛行する外國飛行機に對しては無警告をもつてこれに發砲を加ふべし

芬軍二大隊殲滅

【モスクワ廿六日發國通】レニングラード軍管司令部廿六日發表

廿五日全線にわたつて局地的戰鬪が行はれたに過ぎずわが方はスオルサルミ附近において敵を擊破するとゝもにイオロマンチ附近では敵の二個大隊を捕捉殲滅した、この日わが軍は敵機を擊墜したが、わが軍歸還せざるもの一機あり

西部戰線依然變化なし

【ベルリン廿六日發國通】ドイツ軍最高司令部發表＝廿五日英國軍用機はドイツ巡邏船を空襲したが高射隊によつて擊退された、西部戰線はその後何等の變化もない

なほ前ドイツ皇帝の十四名に及ぶ子息並に孫達は今次戰爭に何れも銃を執つて出征し既にその內一人の孫は傷いた旨を發表された

駐米日本大使館附武官更迭

【東京國通】廿六日官報をもつて左の如く發令された

陸軍步兵中佐　山本新
補米國在勤日本大使館附武官
米國在勤日本大使館附武官補佐官
陸軍航空兵少佐　山本林吾
免本職

阿部內閣の善處要求決議
各派有志代議士會

【東京國通】內閣不信任を議する各派有志代議士會は廿六日午後零時五十分より院內豫算委員長室に於て開催、各派有志代議士約二百名出席の上政友中島派倉本要一氏挨拶あつて後協議に入り

清瀨一郎氏（時同）　率直に言へば物資、物價の統制對策、外交政策等深憂に堪へぬが併し直ちに內閣不信任打倒に進むかどうかについては考慮を要する、歐洲情勢支那事變等微妙なる時議會が尋常一樣に進むことは問題だ、併し政黨を超越した問題については院內に於ても適當に處理して行きたいから會名を定め世話人を擧げて貰ひ度い、時局問題有志代議士會としては如何

大石倫治氏（政友久原派）　本日の出席者は悉く內閣不信任の氣持を抱いてゐるものと思ふ故に議會休會明けでは時期を失するので本日この場で不信の意思表示をなし內閣をして善處せしむべきである

志賀和多利氏（政友中島派）　直ちに不信任の意思表示をなすべきである

小山谷藏氏（民政）　吾々月曜會に於て昨夜から今朝にかけて行つた申合は政民有志の心覺への爲め行つたものであるがこの有志代議士會會合の趣旨と全く同一であるとて月曜會の申し合を讀み上げ

世耕弘一氏（政友久原派）　それでは卒直に意思表示を行つたらどうか

と動議を提出したが結局大多數を以て左記決議を決定

三宅正一氏（社大）　議會再開前に內閣の退却を要求するため實行委員を擧げられたい

と希望し座長の指名に依つて廿名の實行委員を擧げ天皇陛下萬歲、有志代議士會萬歲を三唱し午後一時十五分散會した

△決議

阿部內閣は大政輔弼の重責に鑑みその進退を善處すべし右決議す

重要問題處理　政府打合せ

【東京國通】政府は物資問題を始め對議會策等重要問題が山積してゐるので特に廿八日午前十時より首相官邸に阿部首相以下全閣僚參集の上、當面重要問題處理につき打合せを遂げることとなつた、尙明春一月四日の政治始めには宮中の儀式終了後首相官邸に初閣議を開くことゝなつた

英大使重慶へ

【上海廿六日發國通】去月十五日重慶より歸滬したわが駐支公使加藤外松氏を始め各國外交機關並に關係方面と接觸その行動を注目せられてゐたカー駐支英大使は一ケ月半に亘る上海滯在後廿八日より香港經由再び重慶に赴くこととなつた而して同大使今回の重慶入りに付ては當地外人筋では新政權樹立が間近に迫れる現實の事態に對する重慶政府の意向を打診するにありと傳へてゐるが、同大使の在滬中重光、ハリファックス、クレーギー會談を始めとし野村、クレーギー會談並に揚子江一部封鎖解除聲明等によつて日英關係は新なる展開を示すに至り懸案の天津問題及び在支權益問題等も逐次解決の趨勢となつた上、他方新中央政權が重慶側の凡ゆる妨害にも拘らず遠からず成立を見る情勢となつたため同大使は右の新局面に逢着せる日英關係並に新政權を繞る東亞の新事態等を傳へると共に重慶側のこれに對する意向及び抗戰力量國共關係等を打診するものと見られる、尙カー大使は出發に先だち去る廿二日わが加藤公使と會見、長時間に亘つて現地諸問題に關し意見の交換をしてをり同氏今回の重慶入りは

一、重慶政府が歐洲動亂の進展並にわが不斷の作戰遂行に伴ひ對外對內兩面とも益々困難となつた
一、英國政府が歐洲動亂により極東問題に力を割く餘裕に乏しいこと

の二點より見て今後の英支關係に相當影響あるものと見られ重視せられてゐる

比島極東對策協議

【マニラ二十七日發國通】米國在極東當局は過般來比島に集合し極東對策を協議中であつたがクリスマス休暇のためバギオに赴いたセイヤー高等辨務官は二十六日午後同地において米國アジア艦隊司令長官ハート提督及びガウス上海總領事との間に再び數時間に亘る協議を遂げた會談の內容は一切發表されないが前回に引續き極東の新情勢に對する諸方針並に比島獨立問題等につき意見の交換を行つた模樣である、なほガウス上海總領事は二十七日午後マニラ出帆プレジデント・ビヤース號で上海に歸還する筈である

日本イラン修交條約批准了す

【テヘラン廿六日發國通】イラン政府は去る十月十八日、日本との間に修交條約を締結したが、イラン國議會は廿六日右日本、イラン修交條約に批准を了した

商況　廿七日後場
各地株式市況

●大連株式（短期）　寄付　大引
[illegible]

●奉天株式（短期）
[illegible]

手形交換高（二十七日）
[illegible]

昭和十五年度の一般會計豫算（概要）（上）

【東京國通】政府は廿六日昭和十五年度一般會計豫算綱要を貴衆兩議員に配布したが、その概要は左の如くである

昭和十五年度一般會計豫算綱要（數字は計數整理の結果移動を生ずることあるべし）（單位千圓）

現下の國際情勢に對處し興亞新秩序を建設するがためには國家諸般の問題をして一層時局に即應せしむる要ありよつて昭和十五年度豫算編成に當りては臨時軍事費の追加を合せて考慮し極力節用を旨として物資、資源、勞力などの關係についても與ふる限り節約を圖り軍需を聖戰目的の達成に置き軍費充實、生產力の擴充、經濟統制その他時局に鑑み緊急缺くべからざる銃後諸施設の充實を期すると共にその他の經費に關しては直ちに緊急措置を難きもののほかこれが新規計上を見合せることとし既定經費についても出來得る限り節約を行ひたい、また歲入豫算については公債財源をもつてこれを補塡することゝし大體左記により昭和十五年度豫算を編成せり

一、中央地方を通ずる稅制の改正を行ふとゝもに煙草の値上げを實施することゝせり
二、軍事充實に必要なる經費を計上せり
三、軍人援護に關する經費、生產力擴充に關する經費、經濟統制に關する經費、貿易振興に關する經費、海運振興に關する經費、民間航空の振興に關する經費、滿洲開拓民に關する經費など現下時局に鑑み緊要なる經費を計上せり
四、昭和十二年以降地方に交付し來れる臨時地方財政補給金は地方稅制の改正に伴ひ、これを廢止し同時に地方分與稅（假稱）制度を創設すると同時に別途地方分與金特別會計（假稱）を設置し、地方稅制中特別會計を直接收入する以外は一般會計より同特別會計繰入に要する經費としてこれを計上せり
五、昭和十三年度以降における稅制改正に基く增收額及び煙草値上げに依る專賣局益金增額の合計中相當額はこれを臨時軍事費財源として繰入れることゝせり

一、昭和十五年度歲入歲出豫算總額

	十五年度豫算額	前年豫算比增	同上比減
歲入			
經常費	[illegible]	[illegible]	―
臨時費	[illegible]	[illegible]	―
普通歲入	[illegible]	[illegible]	―
公債費	[illegible]	―	[illegible]
前年度剩餘金繰入	[illegible]	―	
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
歲出			
經常部	[illegible]	[illegible]	―
臨時部	[illegible]	[illegible]	―
合計	[illegible]	[illegible]	―

［備考］
一、前年度豫算額中本年度豫算額との對照上組替へしたるものあり
二、前年度豫算額は七十四回帝國議會に於て成立したる追加豫算額を含めるものなり
三、四以下の各表についてもまた前二項に準じこれを調整せり

康德六年を顧みて (四)

來るべき時代へ 逞しき成長の跡（市政回顧）

市當局は中央政府の方針に基き今時局下に於ける市民生活の安定を圖るため、鋭意時局適正物價政策の確立に努め、物價の昂騰を徹底的に抑壓するため全生活必需品の價格公定制を實施する事になり十一月廿五日を期して全滿各都市一齊に實施されると共に生必品十九品目に對して公定最高價格を附し首都警察廳、商工公會等が協力公定價格實施徹底化を期した、次で十二月五日より生鮮食糧品に對しても公定標準價格を實施して物價騰貴に一大痛棒を加へた。

□ □

一方生必品配給に對しても着々と諸計畫成り曩に政府訓令に基いて設立を急いでゐた重要物資並勞務の軍需民需配給の圓滑適正化を期する新京特別市整備委員會は遂に成立しその制度は全滿都市に先んじて劃期的なる企圖を有し其の一階段として行政區域改編を斷行市街地十二區は八區、農村區は六區に改編各警察署管轄區域と大體合致させ各區事務所の擴大強化等行政の浸透強化を圖つた、又小麥粉及白米、石炭等の小賣販賣人を許可制度にすべく計畫し重要物資各品を詳細に分割して各分科會を設立、既に石炭、小麥粉、米穀の三科の成立と共に新たに宣德達情分科會を新設し今回の整備委員會企圖による各種目遂行に對しその計畫內容を市民に徹底せしめ又市の公正なる要請を上達せしめ眞に官民一途協力一致して過渡期に生ずる摩擦を最小限度に止め國策の圓滑なる遂行と國都防衛經濟體制の完成、民生の安定を期し逐次各分科會の成立と共に來春を期して實施を見るに至るであらうがこれが完全遂行されたる時物資入手難及物資價格の不適理等が根絶されやう。

□ □

十二月十日康德七年度新京特別市公署豫算が決定され一般會計一千三百八十二萬二千五百五十二圓、特別會計九百三萬七千二百六十九圓、總額二千二百八十七萬圓で本年度豫算に比し一般會計六百五十萬二千餘圓、特別會計二百二十萬圓、合計實に八百七十餘萬圓の激增を示すもので健全自立財政の建前より細部に亘り愼重なる配慮が行はれ教育衞生、その他諸施設の充實整備、文化の向上經濟的市民生活の安定等に重點を注いで居る點等市政の大轉換を意味するものとして看過出來ない。

□ □

次で國都建設局豫算も康德七年度豫算七百萬圓と決定しその豫算額は本年度の倍額以上に達し本年度は主として第一期建設區域の整備に著しい實績を見せたが明年度はこの區域外のその後の飛躍に備へ、三ヶ年計畫の修正擴大を目論み宅地の造成、工場用地の整備、道路、下水道その他の公共施設の完成に新しい建設譜を奏でることゝなつてゐる

こゝに豫算決定と共に注目すべきは健全自立財政確立目標として初春創設された特別營業捐、特別三捐所得捐、職業捐の三捐が健全自立財政確立に依つて十一月十日廢止されるに至つた事でこれにより小市民の生活に伸張力を與へた。

國都施政の最高諮問機關として國都建設途上に重大なる使命を持つ新京特別市諮議員の改選は十一月十六日新京特別市長より首都協和會に推薦方を依賴、首都本部で十二月四日再任、新任合せて十五名の諮議會員を推薦五日正式に決定されたが今期改選の特徵は民意を直接市政に反映せしむべく民間有力者を以て組織せる首都協和會委員の內より選び出された事で市民代表の意思を直接市政に反映することにより市政民意の合理化を圖り渾然こゝに始めて市政本來の使命が達成された譯である

顧みれば多難なる一年を經て更に第二期より第三期に入らんとする國都新京は王道滿洲國の中核として內外の親睦を浴び逞しい伸展の姿を浮び上らせてをり來年度こそ文化の伸展、教育の完備、衞生施設の充實等に重點が置かるべく右の施政方針より見ても食糧難住宅難も漸次解消せらるべく曙光が見え始めた。

統制の裏掻く 悪德家主に痛棒 政府斷乎膺懲發令

滿洲の物價の中でも高いとされてゐる家賃の抑制は時局下國民生活の安定を圖る上から刻下喫緊の要務であるため政府當局に於ても鋭意これが取締法の制定を急いでゐたが何分にも滿洲の特殊事情に拘束されて容易にその制定を見るに至らず國民をして徒らに焦慮せしめてゐたもので

これより先この家賃統制法が一應ホテル、旅館の貸室の如き一時使用のために家屋が賃貸される場合は除外される事を感知したビル及びアパート等の經營者の中にはこれを附目に統制法の實施に先廻りし現住者にはお構ひなく滿々としてホテル旅館營業に鞍替へし早速賃貸料を値上げして現住者の生活を脅かしてゐる悪辣な行爲が續出する有樣に業を煮やした首都警察廳ではこの程市內の全警察署長宛通牒を發し、かゝる時局に弓を引く不心得者の取締を嚴命、ビル及びアパートの經營よりホテル、旅館の營業に鞍替する者の營業許可は一切與へぬ事とし、また實情を調査して脫法を意圖したる轉業者に就いては既往のものと雖も必要に應じて營業權を取消すなど警察犯處罰令に基き悪德家主及び住宅管理人に對し斷乎痛棒を喰はす事となつた

また經濟部當局に於てもかゝる不德義漢の存在は統制法制定の趣旨を紊り、時局を攪亂する最も憎むべき行爲なりとして、容赦なく經濟警察發動をなす樣經濟部次長の名を以て治安部次長を通じ全滿警察署に指令を發する所あつた、かくて政府並に取締機關に於ては時局の重大を辨へず私利私慾の立場から民衆を困惑せしめる家主及び住宅管理人の悪德行爲に對しては嚴重なる取締を決意してゐるので假令家賃統制法に先手を打つたつもりでゐる者もその不心得を覺つて適宜な處置を執らぬ場合は假借なく摘發され處罰を受ける事となる譯である

なほ現住者居住の儘でビル乃至アパート經營をなしてゐた者がホテル、旅館の營業を開始した場合前より引續いて居住してゐる者に對しては新營業權は適用出來ず從つてホテル、旅館營業を名として賃貸料の値上げを迫る事は不可となつてゐるので、この點を犯してゐる者は嚴重取締を受ける事となつてゐるが、警察に於ては居住人の申告等も徵して統制法の裏を搔く者の徹底的撲滅に乘出す事となつてゐるので悪德家主又住宅管理人は相當痛手を蒙るものと見られてゐる

窃盗が大部 十一月中の犯罪

國都に於ける兇悪犯罪の減少された事は防犯鐵壁陣の人員擴充强化と防犯協會新設に依るものであるが、人口の激增に伴ひ依然として增加を示してゐるのは窃盗犯罪である、本年十一月中に於ける首警管下の發生件數は七百三十四件、檢擧件數三百九十六件であるが、發生件數中六百十一件と云ふものが窃盗となつてゐるその外に特殊として麻藥法阿片法、屠宰場法違反檢擧數二十六件で、この被害價格は失火損害も入れて八萬八千八十六圓の多額に上り發見價格は一萬七千八百三十五圓八十八錢で約七分の一となつてゐる、拘禁檢束人員は日人四百九十三名、滿人千三百二十六名で、交通違反、飲食店、旅館等の拘留十七件、科料二千三百八十五圓で飲食店等の科料額は各自業者の自粛に依つて漸次減少されてゐる

鏡泊湖畔石頭へ 明春漁村開拓民 東京から一家族部隊出發

風光明媚の鏡泊湖畔石頭へ東京灣の漁民が明春漁農開拓民として入植することになり廿六日拓務省ならびに滿拓公社から許可された

これは東京市城東區北砂町五ノ三〇齋藤福藏(四七)と同町五八四〇二藤井角一の兩氏で多年東京灣で共同漁業を營んでゐたが、最近沿岸一帶に工場會社が林立したゝめ漁獲は著しく減少その上網やガソリン等も統制を受け東京灣の漁業は思はしくないので砂町沖、横濱沖、房州沖の潮風で鍛へた赤銅の腕を滿洲の漁業開拓に役立たせようと決心したもの、兩人共性格は醇朴で眞面目の漁師形、これに協同精神は今日まで二人の共同漁業が物語るやうに滿洲へ行つても立派に民族協和の使命が果せるだらうと當局も安心してゐる

齋藤氏は妻フミさん(四七)との間に長男春男(一九)二男義夫(一三)長女ミヨ(一六)二男清(一〇)二女シゲ(七)四男忠男君等の子福者また藤井氏は妻アキさん(四四)長男吉一(二三)妻ミキ(二二)孫サチ(一)二男獻一(一九)三男克美(一六)君等の六人家族この大家族部隊を擧げて渡滿、みんな將來は滿洲の土とならうとの健氣な意込みである

入植地石頭は、北西は鏡泊湖に面し東は緩傾斜をなして遠く山につゝまれ南は平坦で概して高層、地味は一帶に肥沃である、石頭河に沿ふ一帶は水田によく、既に秋田、山形の漁農開拓民の先遣隊員によつてすべての準備が進められてゐる

北邊地區のラヂオ增設 協和會が協力

協和會では曩に康德六年全聯處理委員幹事會を開催し建設的處理を根本態度として可及的速に萬全の策を期しつゝあるが、先づ全聯懇談會に於て牡丹江省より提案された國境地區に於ける放送施設整備に關する件についてはその後中央本部に於て郵政總局弘報處、電々放送部その他關係當局と種々折衝の結果、昨年樹立された放送施設五ヶ年計畫を北邊振興の重要性に鑑みて特に繰上げ實施することゝし既に齊々哈爾放送局の日語放送の本施設化ならびに滿語專用放送をも開設するとゝもに海拉爾放送局の滿語專用放送をも應急的假施設をもつて開設し、綏陽、綏芬等には共同聽取施設を計畫し明春中には竣工の豫定である

更に本年度に於ては國境地帶の重要地十五ヶ所にラヂオ塔を建設、また十一ヶ所に共同聽取施設をも計畫し牡丹江放送局の增力ならびに二重放送設備を實施し海拉爾第二放送設備も近く本施設化しその他重要都市の放送局新設並に既存設放送局の擴充策も計畫されてゐるまた協和會に於ても來年度は相當額の豫算を計上して受信器の設置普及に努めることゝなつた

好調の一途 大興公司本年度實績

全滿當舖業（質屋）の金利平準化運動に拍車をかける大興公司は曩に資本金を六百萬圓より一擧二千萬圓に增資し、明年度以降更に積極的な全滿當舖の合同統一に向つて邁進することゝなつたが、本年度の實績は大體左の如く業績頗る好調の一途を辿つてをり、同公司子會社たる裕民公司また冀東地區の治安回復に伴ひ漸く軌道に乘り、前期末創設以來の黑字を出すに至つた

即ち大興公司本年度擴張方針は北滿方面に主力を注ぎ專ら北邊振興工作に對する側面當培養基たらしむべく北滿主要都市の新增設、買收を行つた結果、全營業網は昨年三百三十二店を增加し三百六十四店となり、殆んど主要都市に對する營業所設置を完了、明年度は更に北滿方面の小邑地區への進出を目論んでゐる

本年度貸出は十月十三日における四千二百七十七萬圓を最高とし本年二月七日における二千七十六萬圓を最低としてをり、昨年に比し貸出最高は約千五百萬圓、最低は一千萬圓を何れも增加し十一月中における貸出累計約七千五百萬圓に對する回收累計は約六千二百萬圓に達し貸出回收の開きは逐年接近しつゝあり、同公司の營業狀態は全く軌道に乘つたものと見られてゐる

尚康德四年一月一日實施せられた全滿質業取締規則は治外法權撤廢の際舊附屬地に限り暫定的措置を講じ全滿一率に四分となすべきを本年末迄猶豫してゐた結果舊附屬地にあつては月利四分以上の當舖も存在したが猶豫期限も本月末をもつて滿了するため明年一月よりは全滿一般當舖業は月利四分に最高を頭打ちせられるが、大興公司との間には尚二分の開きがあり漸次低利に向ふものと豫想されてゐる

總服役制打合會

協和會中央本部では人民總服役制度に關する部內の打合せ會議を廿六日午後三時より中央本部第一會議室に於て開催、皆川總務部長以下各科長出席各地方より寄せられた總服役に對する意見書を檢討した後

一、第二回總服役制委員會經過報告
一、兵役法に對する協和會對處方針
一、兵役法施行に伴ふ國民指導方針
一、外廓團體に對する方針

その他につき種々協議懇談を行つた、なほ廿七日午後八時半より皆川總務部長宅にて引續き同打合會を開催する

大東港を安東市に編入

大東港建設行政は從來安東縣の直接管掌下に置くことになつてゐたが、種々の關係からこれを安東市に編入することに決定、來春三月から實施する旨廿六日省公署から公表された、大東港建設工事は現在冬期休業狀態であるが、來春解氷とゝもに三萬人以上の職工が移住することになつてをりこれがため生ずる各種取締り問題や土地買收、原住民の問題等複雜な新情勢を安東縣政の處理に委ねることは相當困難とみられ、今回安東市に編入する事に決したものであるが安東市は大東港を編入とゝもに蜿蜒五十キロの非常に長い町となるわけである、尚編入とゝもに大東港に辨事處を設置すべく近く省政審議會に諮り具體的方策を審議することになつた

滿系官吏最初の博士

滿系官吏最初の博士論文が去る廿一日滿洲醫大教授會を見事にパスした、論文提出者は奉天市出身現在民生部保健司に技佐として勤務する王洛氏(三三)といふ青年官吏だ、主論文は「血液中特異的沈降性物質の諸種吸着性物質に依る被吸現象に就て」と稱するものである

氏は土壌、セメント、鐵粉、紙、木屑、絹等に血液を着けその吸着現象を系統的に理論づけ更に進んで吸着現象に基き人血試驗の場合に於ける血痕浸液には從來より浸出し易い最適の或る種の溶液の作製方法を述べてゐる

奉天毛織物商組合結成

輸入統制法に基き在滿毛織物商今後の動向に關しては日滿を通じ多大の注目の的であつたが、國內でも大手筋及び日人九十八、滿人卅七業者の多數業者を擁し、最も商內旺盛裡にある奉天では鋭意組合設立準備中の處全滿に魁けて廿六日午前十時半より奉天ヤマトホテルに奉天毛織物商組合創立總會を開催、定款、業務規定、豫算をそれぞれ承認決定後、左の役員を推薦設立を了した

理事長古田統三(豐榮商店)副理事長西協平吉郎(竹馬洋行)同徐鐵珊、專務理事岩田壽惠男(東隆洋行)

更生の屑鐵船靖川丸

屑鐵の山から見事優秀船へ更生、世界の造船界をアッと言はせた川崎汽船所屬靖川丸(六七二〇トン)は世界海運界注視の裡を堂々と試驗初航海に成功廿六日午前十時大連に入港した、同船は曾てイギリスシルヴァアライン所屬の優秀貨物船シルヴァアサイプレス號で、去る昭和十二年一月マニラ沖で發火十日間燃えつゞけた擧句消火のため白沈し文字通り屑鐵の山と化し去つたのを大阪の屑鐵商宮地商會が四十萬圓で落札、これを神戶の川崎汽船が八十萬圓で讓り受け二年の歲月を費して一大修理を加へ見事靖川丸となつて更生、世界の海運造船界を驚嘆させたもの

市民の声

投稿歡迎、但し中傷に亘らざるもの

市公署並に協和會に望む（一老生）

近頃大經路町內會と協和會との間に又他の區にもゴタツキが有る樣にきゝますがそれは昔から二人旅は面白く永く出來るが三人旅はどうしても二人と一人になつて面白く道中が長く續けて出來ぬものなりと申傳へがあるその通りである、市公署、協和會、町會の三つの結合よろしきを得てゐないと云ふ事が最大原因であるお互に親密が缺けて居るから『見解の對立』と云つた樣な四角張つた言葉も使はれたり、他人行儀にも成ると思ふのです。

元來多くの人々は自分は協和會員でありや否やさへ知らずに居る—創立當時居住者皆協和會員也と云うて居つた市民も亦左樣思うて居つた、然るに何時の間にか所によりて取扱方が違うて來た所が出來た、その違うた人が一所に寄り合つたから『マーク』を着けた人持たぬ人、會費を納めたと云ふ人と納めぬ人とが判つて來た事により、只さへ會員らしくない自己感に一層の疑ひを增したものらしいそこで私は

(一)門札の整頓 協和會所屬分會名及町名と自己の姓名を書き入れた一定規格の門札を制定し警察令に依つて强制各戶に揭げしむ事

(二)市と協和會は先づ自分の仕事の境界線を鮮明にし連絡をよりよく親密鄭重に

(三)町會長は現在通り協和會町分會長を兼ねしめ▼町副會長の一人を協和會町分會主任に—一人を町會主任に—事務を分擔せしむ▼町會世話人各位にも同樣交互に係りを定め、而して事務に當る時は一同相助け合うて其衝に當る事

(四)町內の古老—町內の功勞者—同一町內に十年以上居住して居る人などを何等かの名目の下に町會にも協和會にも連繫を執つて置く事(こんな人が土着人でホントに滿洲に骨を埋める覺悟のもとに働き居る人である)

(五)現在は市公署と町世話人、協和會と町分會役員との連絡が少しもないらしい

(六)役員世話人にさへ連絡が無いマシテ平會員に對しては全然溫情味が通らぬ位置に置かれて在る

この(五)(六)に對して私はこんな事を希望する—市公署と協和會首都本部と云ふか直接市民に關係のある分會とが聯合して年中行事として、各町每に市民に通信を持ち希望、所感を申出なさしめ、それを主題として二ヶ月に一回とか三ヶ月に一回とか各町每に座談會を開き、その席上で申出の希望、所感をのべ又その日の應答質問座談する事が萬事を解決し圓滿なる進行をなすものであるまいか。

繰返して云ふ、市民の多くに自分は協和會員であると云ふ認識をなさしめる方法、民衆の希望も聞く途を開いてやる事は眞の王道樂土たらしむものであるまいか。

とにかく何でも食べ過ぎない様
正月の衛生心得

正月の食物は概して榮養價が高い上に混食が行はれるので自然腸の吸收力を高めることになる、しかし一面於ては暴飲暴食と運動不足に陷り易い傾向がある。そこで十分腸の消化力に注意することが肝心である。まづ酒とか屠蘇は少量飲めば胃腸を刺戟して消化を促したり、血液の循環を盛にしたりして、健康に相當の効果を與へるものであるが所謂飲み過ぎると却つて消化器を害し、血行を緩慢にしたり、腦充血を起したり意志力を薄弱にしたりして健康と精神とに悪結果を及ぼす。從つて飲み過ぎた場合には鹽湯とか茶水、サイダーなどを飲んで早く體外に腹中のものを排出するやうにし、もし頭痛がする様な場合には、頭や胸をタオルで冷やして、靜かに眠らせなければならない。勿論未成年者には禁酒を破らせぬやうにしなければならない。腦に對する中毒が激しいからである

◇ ◇

次に蜜柑は食べすぎるといけないから、常に袋を出すやうにしなければならないまた餅も不消化物でよく胃にもたれるから、常に腹八分目を超えない様にして食べ過ぎたと思ふ時は大根オロシかタカヂヤスターゼ、重曹などを飲んだ方が安心である。むろんゴマメ、カズノコ、昆布なども滋養はあるが、消化の悪い食物であるから、よくかんで量を過ごさぬやうに注意せねばならない、食後の運動は一方ならぬ消化不良を來すものであるから、なるべく三十分位休息してから、ソロ／＼仕事にとりかゝる様にし、酒でも雜煮でも餘り熱いものや冷いものは避けて體溫に近い溫度のものを食べることが必要である

迎春常識講座

雙六の由來

雙六を日本に傳へたのは、吉備眞備だとの說もあるが持統天皇の三年既に之を禁じた趣が日本紀に見えるから、それより猶傳來の古かつたことが解る、又之を禁じたのはこの時のみではなく、孝謙天皇の天平勝寶年間にもあり、法令にも明文があるのは蓋し博奕の具に供して、その弊害が多かつた爲めである、然し平安朝に入つてはこの禁もゆるみ枕草子の「つれ／＼慰むもの」の條に「碁すごろく」を擧げ、榮華物語の玉の村菊の、道長と隆家との交情を叙した條に「あけくれの御碁、すごろく敵におぼし」と云ひ、源氏物語の椎木の巻に「竹につけたる御しつらひなど、をかしうなして碁、雙六、だきの盤どもなど取り出でゝ、心々にすさび暮し給ひつ」とあるを初めあまたの日記、物語中にこの類の記事が散見するのでわかる、而してこの雙六は云ふまでもなく盤双六で厚さ四寸、廣さ八寸、長さ一尺二寸の盤の両側に十二づつの目をもり、黒白十五づつの馬を立て、別に三寸三分の竹筒があつて、これに二つの賽を入れて振り出し賽の目の數によつて馬を進め、早く敵地に入るを勝とするのであるが、賽を入れるにも振り出すにも、敵同志まじなひ、のろひの詞があつて戯れ興じたのであるこの遊戯は德川時代まで續いたが、同じ原理で別に紙双六が發案された、これにも宇双六、繪双六の二種あつて、佛法双六、官位双六などは前者に屬し、初學者にこの道の名目をおぼえさせる趣向であるが、興味が伴はぬので餘り流行しなかつたやうである、それから貞享、元祿の諸目錄には道中双六、野良双六の名が見え繪双六は專ら流行となつて滔々二百年、春毎の新版に意匠をこらし今日まで續いてゐるのである

歌留多の由來

歌留多は輕板の變化であるとの說もあるが、ポルトガル語のカルタから來たものと解する方が穩當であらう天正年間、オランダから渡來したのが初めで、後々までもこれを「天正カルタ」と云つた、これは四十八枚が一組になつてゐるもので上の一枚には必ず「天正金入極上仕入」と書くのが一般の例になつてゐたといふ事である、而して花ガルタはこれに模して造り、且つ貝覆ひの歌貝の趣向を移したものであるから、歌ガルタの起源を說くには貝覆ひの事をも一言する必要がある、貝覆ひとは歌貝と云つて貝の一片毎に歌の上一句又は贈答の歌を書きつけたものを合せ取る遊びで、童幼をして、慰み乍ら古歌を覺えさせる爲の思ひつきだといふ、この貝の代りにカルタ札を用ひたものが、即ち歌カルタで、古今、後撰、伊勢、源氏などの種類多くこの取り方は上下五十枚づつの札をまきちらし、下の句の方から一枚づゝ手當次第に中央におき、之に應ずる上の句をさがし合せてゆくので、多く取つたものを勝ちとしたといふが、これがカルタと云へば直ちに百人一首を聯想する程に勢力を占めるに至る迄には幾多の變遷を經て來たであらうが百人一首の歌は實際非教育的なのが多いから、心ある人は之を憂へ、之に代らせる目的で作つたものを彼此見るけれども、一向流行するやうにならぬ、これを思へば運命も亦妙なものと云はねばならぬ

新京陸上界回顧 (五)

柴田義次

こゝまで見て來て私はこの記事の書き出しに返つて見よう、私は本年頭初の新京陸上界の狀態は新京に多くの競技者が生れ出でんとする趨勢に置かれてあると云つた、このことは以上の事實が證明してゐるだらうがそれは對内的競技會に於て常に多數の出場者によつて盛會裡に擧行されたことがその一つであり、對外的對抗競技に於て新京チームは多數の中堅選手によつて征覇の根幹をなしたことがその二である、然しこの二つが命題と量的に合致し得るだけの量的内容を持つてゐるだらうか、私は深くこのことはわからない、又何人もこのことを數量的に云ひ現し得ないだらう、然し量的に今年の實際が具現しなかつたとしたならばその缺陷は何處にあるのだらうか新京には數十の陸上團體があり、個人的な競技者も又實に多い、これらの人々は充分に練習し得るグランドが與へられてゐるだらうか私はこのことに當つて見たことがないから確實なところは知らないが南嶺のグランドを除けば兎に角練習し得るグランドは三つ以上は數へられない、この事から推して競技者達は誠に不自由な練習しかなし得なかつたらうと思ふし、不自由のために競技者にならなかつた多くの人々もあることだらうと思ふ、又非常に少數の人には競技會に出場する機會が少なかつたことがあつたかも知れない、私は事情の多くをこの邊に見出すであらうと思ふ、この一年の新京陸上界には以上の外に行はるべくして擧行し得なかつたものや、開催すべき趨勢に迫られながらも多くの問題がその間に胚胎して實現し得なかつた幾つかのものを見聞せしめられた、然しこのことは事務局陸上部の當事者にお任せすべきことであり、私がこゝに回想すべきことではないであらう、私はこの一年間數々の競技會を盛實なる繪卷物として私に觀戰せしめてくれた大會役員諸君に衷心より感謝の念を禁じ得ない(完)

※川柳に見る戰爭※
源平時代のユーモア

我國の文學の中で、最も洒脱、最も大衆的な川柳にも「戰爭」を詠んだ名句は仲々多い、江戸時代の古川柳を調べてみても

いさぎよく療治を頼む向ひ疵

などは、古今を通じて變らぬ日本男兒の意氣を示して現代の戰爭にも立派に通用する

降參がすむと一度にひだるがり

などは今回の支那事變に於ける支那兵のやうなものだ

前九年具足の衣裳法度なり

これでもう二領着切ると前九年

緋おどしも柿色になる前九年

わが國では戰國時代は別として、一つの戰役としては前九年の役が最も長い、鎧の色もあせて了つて、具足の衣裳も構つてゐられないいつそ禁じてしまつた方がいゝと云ふので「法度」になつたらうと云ふ川柳家の想像なのである

雜兵はまた來ましたと後三年

諸事前の通りと觸れる後三年

源賴義、義家父子の功によつて安部氏の亂を平らげ、前九年の役が平定してから僅かに二十年、淸原氏が亂を起して後三年の役となつた、所も同じ陸奥の國、征討軍の大將は前には父の賴義、今度は八幡太郎義家であるが、雜兵の中には前役に從つた者も多い「又來ました」と再び奥州へ下つて行つたものであらう、昭和七年の上海事件と今回と、支那兵の中にも「又來ました」が多數居るだらうし、我が將士の中にも相當あることだらう

目に立つた働きをする權五郎

鎌倉權五郎景政は後三年の役、義家に從つて十六歳で初陣した、敵方で强弓の名ある鳥海彌三郎に左の眼を射拔かれたが、少しも屈せず、眼に立つた矢をそのまゝに、當の敵を追ひかけて討取つた、これこそ本當の血眼である

熊谷は不承不承の手柄なり

近づきになつて熊谷首を取り

源平一ノ谷の戰ひ、熊谷直實は無官太夫敦盛を組伏せたが、見れば未だ十六歳の若上﨟、薄化粧さへしてゐるしほらしさに、我子小次郎と思ひ合せて討つ氣になれず、しばしためらつたが味方の見る眼が憚られ涙を呑んで首を討ち戰終るや出家遁世した、華やかな源平繪巻の蔭に咲く哀切極まる戰場悲話である

錢がなくなると大阪しまひなり

大阪は六文ぎりのいくさなり

六文の錢が切れると負けになり

この幸村の智謀も、事ごとに淀君、大野らの容れるところとならず、天和元年の夏の陣、譽田の森の邀擊戰天王寺表の激戰に勇名を殘して遂に豐臣家も亡びた、眞田の紋所はお馴染の六文錢であつた

ラヂオ
けふの番組
廿八日(木曜日) 【M・T・C・Y 新京放送局】

朝

七、三〇(新京)建國體操
七、四八(大連)入港船のお知らせ
七、五〇(新京)ニュース
八、二五(大連)朝の音樂(レコード)管絃樂、喜歌劇「コルネヴィユの鐘」序曲(プランケット作曲) 喜歌劇「アンゴー夫人の娘」序曲(レコック作曲) 歌劇「ドンナディアーナ」序曲(レッニッエック作曲) 歌劇「スザンナの秘密」序曲(フエラリー作曲)
九、〇〇(新京)氣象通報
九、〇五(東京)經濟市況
九、三〇(東・奉)經濟市況
九、四五(新京)建國體操
一〇、〇〇(大連)經濟市況
一〇、〇五(奉天)幼兒の時間、童話劇「兎の餅つき」砂山コドモ會
一〇、二〇(大連)家庭の時間、主婦の手帖から(JQAK編輯)
一〇、四五(奉天)家庭メモ
一一、〇〇(奉天)料理獻立
一一、〇〇(新京)食料品値段
一一、三五(奉天)經濟市況
一一、四〇(東京)經濟市況
一一、五九(東京)時報

晝

〇、〇一(新京)晝の演藝(レコード)舞臺劇「白野辨十郎」新國劇
〇、三〇(東・新)ニュース
一、〇〇(奉・連)經濟市況
二、一〇(奉・連)經濟市況
三、二〇(東京)經濟市況
四、〇〇(東・新)ニュース
四、四〇(奉・連)經濟市況 氣象通報
五、二〇(奉天)ニュース 演藝「鮮語」

夜

六、〇〇(東京)子供の時間、不思議問答(子供のテキスト編輯部編)解答理學博士竹内時男、解說吉原鐵夫
六、二〇(東京)コドモの新聞
六、二五(新京)講演「一年を回顧して(四)文學」古丁、長谷川濬
七、〇〇(東・新)ニュース 告知事項
七、三〇(新京)國民の時間
七、四〇(東京)連續ラヂオ小說(上)東京溫泉(獅子文六原作、菊田一夫脚色)古川綠波一座
八、二〇(大連)歌謠曲(レコード)
八、三〇(東京)時局談話「支那事變三年の回顧」陸軍少將佐藤安之助
九、〇〇(東京)浪花節「天保水滸傳」玉川勝太郎
九、三九(東・新)時報、ニュース、ニュース解說、氣象通報、告知事項、明日の番組
一〇、三〇(新京)今日のニュース
一〇、四〇(哈爾濱)北滿の時間(露語)

新刊紹介

主婦之友(新年號)

「主婦之友」新年號は、八大附錄附で、特價八十五錢である、用紙の不自由と闘ひながら、なほ且つこれだけの量的大奉仕を敢行し得るのは大雜誌の實力で、それにもますものは内容的充實である、第一に一年中の經濟料理附錄、第二に和服裁縫全集附錄、第三に型紙つき實用手藝附錄……等どの一つをとつて見ても、緊迫した銃後の家庭生活に、すぐさま役立つものばかりで、その工夫に對する苦心の跡は看取せられる、戰時下の主婦達の工夫も、須くからうあつて欲しい、またこのやうな附錄に依據しても更に工夫を加へて欲しいものだと思ふ、本誌では吉川英治氏の「大楠公夫人」が斷然光つてゐる、この他石坂洋次郎氏の「鴨の合唱」吉屋信子氏の「未亡人」以下十九大小說滿載、ともあれ讀みごたへのある、そしてまた實用價値に富む新年號である(東京・神田・主婦之友社發行振替東京一八〇)

學藝

勝と負と (二)

河利致

庄介はぐいつとビールを飲んだ。腹の空いてゐる時には、咽喉から音をたてゝ下がつて行くのが明瞭に解る。庄介はもう一度ぐいつと飲み込んだ。先刻したほどの音は響いてこなかつた「おビール好きなの?」道子は、テーブルの半分以上も此方に顔を突き出して訊いた。「好きぢやないけど、飲んだつて構はないさ。」

庄介は怒つたやうなしぐさで返辭するのであつた。「もう一本召上るわね。」道子はさういつてから給仕を呼んだ。「本當かい。一本で澤山だけど。」「大丈夫。二本はたしかでせうから。」「脫線すると……」「いいわよ、脫線の責任は妾が負つて上げるから」道子の言葉にはぎくつ!とする強さがあつた。眞劍に燃え上つてゐるものがあつた。何かを訴へる光があつた。庄介はそれに敗かされて仕舞つた。「私を除いた他の者だちはみんな豪勢だからね。」庄介は二本目のビールをもう底の方を殘して飲み乾して仕舞つた。「ねえ、何をそんなに感心してゐるの?」「他の男はチケットを束にしてやれるので……」「なあんだ、チケットのことか」「さう、それにまだひとつ—」「あなたの美し過ぎるつてことに……」「まだ感心してゐることあるの?」庄介は、美しい貴女は勢ひ豪勢で私を相手としてくれないであらう、と言はうとしたのを途中で言葉を換へた。言はなかつた部分は殘つたビールと一緒にのみ込んで仕舞つた。「お馬鹿さんね、輕蔑するものぢやなくつてよ。」道子は眞面目な顔つきをしてみせた。そして道子はつけ加へるのである。「だから神經質だつて言ふのさ、子供の心になつてみなくちや駄目。勞働者は勞働者みたいに大膽にならなくちや駄目。あんたは、きつとお母さんのお乳の飲み方が足りなかつたと思ふわよ。ねえ、妾のおつぱい大きいでせう。あなたはこのおつぱい飲むといゝわ」道子は胸をはだけて大きな乳首をみせた。兩手でそれを撫るやうにしてかれに飲んでみたらと言ふのであつた。

庄介は呆れて道子を見た。純情つてのか、阿婆擦れつてのか、庄介には駭く以外に何物もなかつた。「ねえ、妾の肌白いでせうこんな肌を持つてる人は不幸福せよ。」道子は乳房のあたりの白い肌を擦つてみせた。庄介はどぎまぎした。假定ない冗談を通り越した道子の行爲、かれは心落ちつから筈がなかつた。庄介は腕時計をみた。一時が過ぎてゐた。「話もろくろくしないくせに—」道子は反射的に一寸外らした眼を、すぐ彼の眼に向けた。「私の話と、貴女のはなしとの開きがあり過ぎて仕舞つて……」「それ、どういふ意味なの?」「意味つてはつきりしたものがないんです。」「信じるつてこと知つてる?」「知つてる。」「だつたらそれでいゝぢやないの。おつぱいみせたこといけなかつたかしら?惡けりや見ないでゐりやよかつたし…抽象的な、外形的な誤信は道德上の犯罪よ」道子は無邪氣といふのか變態的といふのか、庄介には譯が解らなくなつて仕舞つた。

その夜、庄介は「明日の晝、太陽の下で話さうよ」といつて道子と別れた。道子は領いた。

庄介はほんたうの勞働者であつた。勞働者の彼ではあつたが、高級な官吏や會社員に負けてゐない情熱があつた。大膽さといふ奴があつた。奈香子との結婚には敗北した。しかし奈香子を自分のものにすることのできた光榮は、この情熱と大膽さによるものであつた。

庄介は勝利ののちにやつてくる敗慘といふことを知つてゐる。奈香子との場合を想ふとかれは戰慄せずにはゐられなかつた。

奈香子は良家の一人娘であつた。彼女には現實として嫁一人に婿八人といつた以上の事實があつた。

庄介は奈香子との結婚は豫想だにしてゐなかつた。その頃の彼は、未だ結婚のけの字とても知つてゐなかつた。

ある日、かれは聞き捨てならぬことを耳にした。「庄介はいゝ男だ。だがあれは前科者だから娘の婿には不似合だらうよ。」奈香子の父親が自身で吐くこの言葉であつた。庄介は昂然として言つた「俺は前科者にちがひないしかしこの俺に奈香子が來てくれぬつてこと斷じてない筈である。」と。

かれは戰ひの火蓋を切つた。結婚でなしに、勝つことの光榮のために。」

奈香子を取巻いた男たちは、共同の陣を敷いて庄介に對つてきた。しかし彼等は庄介の敵ではなかつた。奈香子は前科者呼ばはりされてゐた庄介のものとなつた。敗慘者の獨占する女になつて仕舞つた。あとからやつてきて先に行つて仕舞つたのは庄介であつた。

かれは思ひ通りの光榮を捷ち得た。光榮を望み得ることのできた彼にとつては既に奈香子に望む目當ては何物も無かつた。戰ひの勝利は得た。しかし結婚の敗北をみなければならなかつた彼であつた。

結婚の神祕さといふもの嚴肅といふものに付いては全く無關心、全くの認識不足の彼であつた。奈香子と別れるのを希望したのではなかつた。だが、そのことはどうにもならなくなつて仕舞つた。かれは結婚には痛々しい不名譽の敗北をしたのである。

庄介は負けることが勝つことになる、といふことをもよく辨へてはゐた。ほんたうの勝利はその時のものでなければならない、とかれは自覺してゐた。勝利は最初のものでなしに最後のものでなければ、とかれは充分に知つてゐた。したがつて彼は無分別に戰ひの火蓋を切つて落すやうなことはしなかつた。奈香子の場合にしたつてさうは言へる結果は双方にとつて悲慘ではあつたが、勝つた光榮を得なければ、結果の慘忍さより更に數十倍の慘忍さを嘗めなければならなかつた彼であつた。自分を輕蔑してゐた名門の男に自分を慢罵してゐた白顔の紳士に敗北の悲鳴を、敗慘の苦痛を與へなくちや、かれはこの爲に戰つたのであつた。

〆×事件に連座した結果は餘りにも悲慘であつた。登龍門の教室を捨てて仕舞つただけでなく、一つの罪人の汚名をさへ着せられて仕舞つた彼は互に忠孝の道に背いた反逆兒、非國民にさせられたのであつた。しかしその時のかれとしては戰はずにゐられなかつたのだ。祖國のために、人類の愛のために。

彼は敗北の慘酷さを充分に知つてゐる。「勝たなければならない、ではあるが、敗北の一因は曾つて勝利したことにもあらうが。」との考へ方を拒否したり否定したりすることができなかつた。

別居の詩

船津正詩

(一)

窓越にちらつく
夏の輕衣粧
風呼んで
しもべはたけば
赤赤と眞紅なドレス
夕焼のひでりに反射て
まぶしくもねたまし
夫婦みちづれ。

(二)

空虚な思念の糸に
紫煙の渦をまかせ
塵溜の中にしばしの假寢。
此のウヂ虫は
追つても追つても
はなれようとしない。」
肺病も治るのだ。
妻よ!!

冬の語草

泉正宏

がたびし唸り
骨を噛み
掻きむしりかきむしり
血潮は凍え
凪は地に尖り
ひとら
身をかくして
骨をいとう
軒並み
婁低くして
つらら　吊し
凪　屋根をさらつて
天に翔け
血管はくづをれて
首も曲げられず
嵐よりのがれて
爪を磨く夜なべ
此の日
屋根に
日の丸仰ぎ
からすら
翼を失ひ
我も亦
新しくいのちを掴み
軍歌らを口吟めり
—一九三九・十一—

青年の教養

文學をやるといふ以上、文字については少しの心得はあるべきであらう。だが近頃の小説や詩を書く諸君の原稿を見てゐると、誤字やあて字の多いのに驚くのである。早い話が「眼」といふ字のつくりを正しく書けぬ連中が澤山ゐる。「眠」かと思ふとさにあらず。讀む方では氣分を害されること甚しい。假名遣ひだつてさうだ。「やう」と「よう」との區別が出來ない。「へ」「え」「ゑ」の使ひ分けが出來ない。語法などでもそれがある。どうしても「やる」とあるべき所を「あげる」と書いてゐる。敬語の正しい使ひ方を知らぬ。斯うした例でも、今の青年の教養といふものが大いに問題にされねばならんと思ふのだ。(多々羅重弘)

白い花

西谷正夫

運命論者の腕にほられた新しい神話か
昂然と香水の匂ひをたゞよはせてゐる
だがそれは私の寓話ではない
朱い花は朱い花瓣の集合形態のものであり
白い花もそれ自體のなにものでもない
そして許され得る範圍のみに於て
あなたの朱い花と白い花の結合は許される
しかしそれとてもあなたの感覺には重すぎる
はかい會話であることを知らねばならない
そしてわたしは
流れ速い暖流と寒流の交流に
ひそかに秘められてゐる
きびしいまでに美しい少女心の純情を
さらにたくましいものにしてみる
わたしは世紀の淵に轉落する
●
泥濘のなかの暗い花になりさがる
そしてさうすることによつてはじめて
白い花にかたむいてゆく疲れたすなほな心が
あたゝかく胸を抱きしめてくれる
いちめんにみどりの波がしらに浮いてゐる
小さな可憐な白い花だつた
いやあるひは大きな朱みがかつた花"あつたかも知れない
たとへそれであつてもいゝのだが
土に落ちた花だからすつかり埃にまみれてゐるかも知れない
わたしはつひに白い花のビジオンを見失つてしまふのである。

愛

わたしがねがつてゐたものが
つひにぬぐはれ得ない汚濁のものになりおはせた。
だがわたしはそれを幸福といふべきかを迷つてゐる。
なぜなら
わたしはいまゝでこのことを幸福だと信じつゞけてきたから。
だが信じつゞけてゐねばならなかつたわたしはみじめである。
そしてそのうへかたちもない埋れたことばを探すやうなたよりないふたりの會話がなんになるでせうか。
わたしはいまゝで信じてきた。
否信じさせられてゐたのかも知れない。
さびしいといふこの感情がいまめらめらとわたしをまゝにもえさせてゐる。
それとてもわたしはきまゝだとはいひたくない。
いかに喚きいかにもがいても。
このひそかな心のひみつを愛してゐられるだらうか。
わたしはずゐい笑ひをなげなければならない。
わたしは愛といふこの字のかたちがたまらなく清らかなあるものを燃えたゝせるのを知つてゐる。
すべてのいまゝでの願ひがあらあらしくあなたによつてたふされた。
いまわたしはもう何ももとめるすべを知らない。
いくたびかこゝろわづらひさびしみながら
この一字にひざまづいてゐる。

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し(係)

△政經時評(十二月號)(東京、政經時評社、三十錢)
△日本兒童文化(二四號)(日本兒童文化協會、五錢)
△正金週報(四九號)(五〇號)(橫濱正金銀行)
▲滿鐵調査月報(十二月號)野々村一雄「滿洲における特殊會社準特殊會社について」「」安齋庫治「清末に於ける上默特の土地整理」加藤淸「滿洲の農家金融に關する一考察」その他(滿鐵、五十錢)
▲斯民(十二月十五日號)(滿洲國通信社、一角三分)
▲巡禮之歌(甘地滿遺稿詩集)若くして死んだこの詩人の作品を坂井艶司、阿南隆の兩友人が一書にまとめたもの(新京通化三〇二ノ九田川方、第一北方詩社、一圓)
△興亞經濟時報(十二月十九日號)「興農合作社への統合」「東亞經濟懇談會の今後に希望する」その他(哈爾濱、興亞經濟時報社、四十五錢)
△業務改善資料(十二月號)(滿鐵能率班)
△東亞聯盟(創刊號)石原莞爾「ナポレオンの對英戰爭」宮崎正義「東亞聯盟運動の基調」中山優「新秩序の東洋的性格」金子定一「東亞大民族主義の政治團體を樹てよ」その他を盛る、時局柄注目してよい雜誌である(東京市神田區錦町三ノ二〇、東亞聯盟協會、四十錢)
△東亞聯盟(十二月號)森谷克己「東亞一宇への階梯—協和萬邦の精神の實現」橘樸「最終戰論」加藤完治「大陸移動の畫策を急げ」「事變處理座談會」その他を盛る(東京市赤坂區溜池五、東亞聯盟協會東京事務所、四十錢)
△發明の滿洲(十二月號)寺田喜治郎「創造の教育」「創造教育座談會」その他(滿洲發明協會、四十錢)
△新秩序の建設とは(高橋正雄著)(岡山縣金光町金光教青年會聯合本部、五錢)

婦人倶楽部 新年號

大賣行！殘部はほんの少しです　お早く!!

四大附録の凄い大人氣!!

第一別册附録
高塚竹堂先生書
日用語・手紙用語・辭典兼用習字手本
くづし字手本
書道の第一人者高塚先生が三ケ月に亙つて書き上げた新案字引式手本です。是さへあれば文字の正しいくづし方も一目で分り、どんな手紙用語、日用語もすぐわかり、とても美しい文字が書けるやうになります。

第二別册附録
一流十五大家特別公開（衣類の繰り廻し名案集つき）
和服裁縫急所秘訣集
和服一切の仕立方を寫眞と圖解で親切に説明した裁縫獨習書

第三別册附録
物價高征服虎の巻・是を知ると知らぬでは大變な違ひです
お臺所經濟寶典
經濟上手の奥様の經驗ずみ、スグ實行出來る名案ばかり

第四別刷附録
一年生から六年生まで・古服で見事に出來る
男兒ズボンと女兒スカート紙型
是さへあれば古服が簡單に若返るので引張り凧

問題小説　**生産化粧**　竹田敏彦
時代小説　**彩情記**　吉川英治
評判小説　**愛染椿**　川口松太郎

特別計畫　**肇國の聖地巡禮**　西條八十
▲感激小説　父なきあと…氏原大作
▲現代小説　妻の天國…菊池寛
▲現代小説　四季の夢…片岡鐵兵
▲現代小説　幾山河…武田麟太郎
▲哀切小説　流れの底…窪川稲子

火野葦平氏の妻と兵隊・母と兵隊座談會

戰傷の勇士夫婦五組の明朗座談會

不姙の原因と治療に就いて　澤崎博士 福井博士 對談會

特輯　お子様用の實用新型　**毛糸編物誌上講習**

特輯　わが家自慢の　**冬の家庭料理**

右の他名記事數十篇!!　大奉仕八十五錢

大日本雄辯會講談社

年年末始の御挨拶に……性力増進剤

贈るにも貰ふにも此の一本！

スッポンホルモン葡萄酒

發賣元　新京　滿洲酒造合名會社

眼科 中山医院
新京錦町三丁目
院長 中山
電話③三六五一番

應診致します　入院室完備
産科 婦人科
田島醫院
産婆 藤本ミツノ
興安大路四一九
院長 田島静
電②二六〇七

料亭 **新富**
美化した御座敷
季節の御料理
電②三七八六

鑛石鑑定　願書作成　圖面調製　調査測量　鑛床説明　事業計畫　鑛區紹介
滿洲國鑛業法に基く申出の出願登録其他諸願屆手續一切秘密嚴守迅速正確
諸手續交渉を代行す
興亞鑛業事務所
新京東一條通四八

八丁
新京

淺井小児科
新京崇智路六一六
電話②一六〇五番

營業科目
新疊 表替
上敷 疊床
備後 表
其他材料一式
新京曙町三丁目十八番地
兒玉疊商店
電話３二二九〇番

食堂 **コクマルク**
おでん、やきどり、洋食
いなりすし、巻すし、丼物
ダイヤ街電③五九〇九

萬古は安心して使へるペンシル

▲商事部
雜貨　米、麥粉、砂糖、氷糖、アルコール、フマキラー、人絹及スフ織物、毛糸、茶、洗濯石鹸其他諸雜貨
機械金物工作機械、電氣機械器具、鑛山鐵道用機械、土木道路用機械試驗機及度量衡器、重油、輕油、發動機及ポンプ、煖房器具、金庫、宣王ストーブ、ワイヤーロープ、マニラロープ、亞鉛引鐵線、SKFベアリング、ベルト、護謨製品
自動車　各種乘用車及トラック、タイヤー
鑛油　揮發油、石油、重油、機械油、鑛物性ターペンタイン
建築材料　床板、ベニヤ板、矢橋大理石、テラゾー、田中式カストストン及タイリングコート、OSC建、建築具金物、津村製作所製作金物、坂本式スカイライト、ベンチレーター、タイルチックス、英工ゴムタイル、撫順セメント、防水材料類、煉瓦製造販賣
木材　原木及び製材
保險　大阪海上火災、興國火災、滿洲生命

▲工事部
土木　鐵道、築港其他一般土木工事施工請負
建築　建築工事施工請負
設計　一般土木、建築設計並監督
防水工事　アスファルト應用防水材料販賣並防水工事施工請負

▲礦石部
碎石、花崗石、滑石、螢石、硫化鐵鑛

本支店　大連、奉天、哈爾濱、青島
出張所　鞍山、撫順、四平街、吉林、齊々哈爾、牡丹江、佳木斯、北安鎭、孫吳、阜新、北票、錦縣、葫蘆島、天津、北京、濟南、上海、南京、滁州、石河莊、大同、太原

株式會社 **福昌公司**
專務取締役　相生常三郎
新京支店
新京特別市八島通四二
代表電話三―三八一一番

豊富入荷
豊錄商標　名蘭　芳香招得萬里春　メイラン
酒造場
第一工場　大連
第二工場　瓦房店
日本橋通
原田商會支店

營業課目
各種自動車販賣
乘用自動車
一般自家用向
貨物自動車
諸機械部分品其他
在庫豊富
合資會社 **福東商會**
大連市常盤町三八（連鎖街交番隣り）
電話長②四五四九番

甘栗太郎の甘栗羊羹
新京銀座
電話(3)二八八七、三七七八

前線もお餅付き（北支〇〇部隊）

區長は誰に落附くか？
重責に大事取つて何れも乘出さず
注目される新敷島區

國都の現區長は月末に任期滿了し、新區長は曩に改正した新行政區劃に基いてそれぞれ推薦することゝなり果して如何なる人物が選び出されるか全市民注目裡に各區それぞれ微妙な動きを見せてゐるが、最も注目されてゐるのは國都の中心市街吉野、敷島兩區を合併する新敷島區と長春、大經兩區を合併した長春區であらう、ことに兩區に對しては その重要性に鑑み今回新たに副區長を設置することゝなつてゐる、而して敷島區の推薦會はけふ二十八日午後一時より新京神社社務所に於て開催と決定、長春區もこゝ兩三日中に開催を豫想されてゐる、選び出される我等の代表、新正副區長推薦を前にする兩區の動きを打診して見よう

新敷島區は全市納稅額の八割を占めるとも言はれ經濟的に且つ舊附屬地として歷史的に何と言つても國都の中心として自他共に認めるものである、延いて長い傳統を誇るこの區は區民の團結心に於て他區に見ることの出來ない力强いものを示し、過般の町會長等町會役員の推薦に當つては舊役員の留任と決定、至極圓滿裡にこれを終了したのである、而して來るべき新正副區長の推薦についてはどうか

新區長には曩に市諮議員の椅子に据つた鐵北住吉町居住木材業小松兼松氏が第一に擬せられてゐる、氏は前聯合町會長であり現吉野區長として多年舊附屬地行政に將又區行政に功勞あり、且つ街の元老として自他共に許され履歷に貫祿に最適任者として推薦せられる雲行を濃厚に見せてゐるが區改正に伴ひ住吉町は寬城區に編入し區外の人となつた氏である、よし滿場の推薦あるとも、區長は區居住者からの純理に基いて氏はこの原則を破るを好まず辭退することは必然と豫想されるのである、續いて浮び上る人物に現敷島區長早川武夫氏がある、然し氏にも大なる困難が伴つてゐる、即ち名譽職としての區長は一面協和會連絡幹事長としてまたその他の公職を兼務することゝなり區長就任の曉は自己の業務を顧るいとまもないのみならず區民に率先して實踐躬行の範を示すべき人物であらねばならぬ從つて德望、資產、手腕、時間の四項目は新區長の必須的條件であらねばならぬが、早川氏は齒科醫師として時間の制限を受けてゐることに缺陷があると共に新敷島區が商業地區である關係から實業家を求めんとする街の要望から難色があるかく眺める時新區長は現區長の小松、早川兩氏以外に求めねばならぬ情勢にある

次いで現町會長を見渡す時そのいづれも區と多年密接な關係を持ち經歷や貫祿に於て選良の資格を十二分に有する人達ではあるが、新區長の地位が一段重要であることに於て各々大事を執り、さう簡單には引受けぬであらうと見られ、目下の情勢は混沌として豫測を許さずけふ午後一時から新京神社に開催する推薦會も結局銓衡難に陷り推薦は後日に持ち越すものと觀測されてゐる

發令遲延の場合

新區長に對する發令に對し市公署では一月一日附を以てする筈であるが、萬一正式發令の遲延を見る場合に於て市公署では次の如き態度を以て臨み萬全の策を執ることゝなつた、即ち發令遲延の場合は從前の區長に於て、合併區に於ては二區長合議の上區事務の取扱を行ひ區事務の執行に遺憾なきを期す

大經區は混沌
自選他選に微妙狀態

新長春區は合併によつて躍十五萬有餘、國都總人口の四割を占める國都一の大區劃となり、住居者の大半が滿人に於て占有される關係から區長は滿系側の一流人物が推薦されることは區の情勢から推察して確定的なものであらう、而して副區長には日系側より推薦することは必然的のものであるが、この區に注目されるところは副區長にある、未だ同區の推薦會の日時は決定されてないが、副區長問題についてこの區では早くから自選、他選の暗躍が行はれてをり微妙な動きを示し豫斷を許さぬ混戰の情勢にある、然し最も有力視されてゐるものは現大經區長中村七之助氏であらう、氏は大經區長として既に手腕、力量試驗濟のものであり且つ長春、大經兩區の均衡上から眺めても適任者と見られてゐる

二千六百年奉祝
滿鐵は社員大會
元旦 西廣場俱で擧行

輝く皇紀二千六百年を迎へ滿洲國では日本內地に呼應して各種精神運動を起して光輝ある曠古の盛典を意義付けることになつたが、滿鐵新京支社では全滿官民各種機關の奉祝行事のトップを切つて昭和十五年の新春一月一日を期し『皇紀二千六百年元旦奉祝滿鐵社員大會』を開催することに二十七日各箇所代表參集協議の上決定を見た、一月一日午前十時三十分新京駐在平島理事をはじめ三千の社員は分隊編成にて新京支社前庭に集合整列、指揮者の號令一下勇壯なる喇叭隊を先頭に隊伍堂々中央通りを行進して新京神社參拜のゝち大會式場たる西廣場俱樂部に繰り込み君が代奉唱、宮城遙拜、二千六百年來建國に盡瘁した先人の靈に感謝の默禱を捧げ四方拜、皇紀二千六百年の歌を合唱、大會宣言、平島理事の訓話、日本書記による『建極原宮令』を拜讀萬歲を三唱して解散の豫定である

市民式典
首都本部で本決り

戰捷の春榮ある皇紀二千六百年を迎へる康德七年一月一日の興亞奉公日に際しては日本に呼應し國都に於ても時局に相應はしい各種の有意義なる計畫を首都本部が中心となつて着々進めてゐるが、當日は新京神社に於ける例月の式典は行はずに各個自由參拜とし、忠靈塔に於て盛大なる皇紀二千六百年慶祝興亞奉公日式典を擧行することとなつた、參加者國都下各協和會分會員義勇奉公隊員、その他全團體が午前八時五十分に忠靈塔に參集し、開會の辭、國歌合唱裡に國旗を掲揚、宮廷遙拜、默禱に次ぎ慶祝の辭、興亞奉公宣誓、萬歲三唱の後閉會することとなつてをり官廳、學校その他の諸機關に於ては各個に奉公日式典を實施することとなつてゐるが、當日國民慶祝の時間を日本と同樣午前九時より一分間として同時刻には汽笛、サイレン、鐘等に依り市民に周知せしめるこの時家庭は勿論のこと一般通行人は步みをとめて各自皇居、宮廷を遙拜、百年に一度の意義深い奉公日を自覺し自肅自戒の精神に依り終始されんことを主催者側では注意してゐる

スリ見事に失敗

廿七日の午後一時二十分頃興安大路一六〇二居住日本農園從業員江川秋久（二八）君が興安大路郵政局窓口に於て私用中右ポケットに入れてあつた皮財布（現金九十一圓入）を何時の間にか竊取されてゐるのに氣附き驚いて後を振り向くと同君の財布を放棄現金を懷中せんとしてゐる一滿人を發見、引つ捕へて順天署に突き出した、取調べの結果犯人は吉林省生れ東四馬路二二號居住李鎭斗（三六）で市內郵政局窓口專門の掏摸と判明、目下餘罪取調中

遂に煙草燐寸値上
買手は證券檢査せよ

遊興、飲食稅を實施して國庫增收を圖つた政府では矢繼早に捲煙稅（卷煙草稅）の增徵とこれに伴ふ捲煙草の値上げ並に火柴（燐寸）の賣下價額の改正を廿八日發表即日實施した、これで大衆に最も愛用されてゐたスピーヤが七錢に値上りしたのをはじめ、マーキュリー、ミューズ（廿本入）が十四錢、ルビークヰン、ポンピー、協和、東京が十二錢となり、高級煙草のミナレットは廿九錢、ウエストミンスターは五十八錢と一躍大幅の引上げが行はれただが日本とちがつて即日全部が新定價に變る譯ではなく、廿七日以前に舊稅率の課稅を受けて市場に出てゐるものは舊定價で販賣しなければならないから一個毎に貼付されてゐる驗訖證に表示してある定價をとくと吟味の上買ふ必要がある、もつとも舊定價以上で販賣した者は稅法違反で處罰されることになつてゐる、これと同時に火柴（燐寸）の方も配給の圓滑と價額の適正を期するため配給整備並に價額の改正を行つたが、これによつて各地方毎に區區だつた燐寸の小賣定價も小燐寸、個一錢五厘、大燐寸一個卅六錢と全滿均一化することになる、此値上の原因をなつた增稅の方はさてどの位見込まれてゐるだらうかと言ふと、煙草で千四百五十萬圓、燐寸で六百十九萬圓、之と一緒に改正された法人營業稅の六百九十萬圓を合計して二千七百五十九萬圓が增徵される譯だ

改正煙草値段表（括弧內現在値段）

△四錢五厘（四錢）紫金山、リゲーション太卷、ウインドミル太卷、ブリッヂ、ベル、金十字、リバティ、胡弓、足球、鳳凰、白鶴、香賓、金駱駝、バナナ、白羊、五星、馬球（何れも十本入り）

△六錢（五錢）ゴールドバー太卷、金輪、オリンピック、大聯珠（何れも十本入り）

△七錢（六錢）マーキュリー、パイレート、ビクトリー太卷、ダブルクレン、ハタメン、レッドライオン、スピーヤ、金蝙蝠、ペガサス、ミューズ、五バット、萬壽、白馬、大亞細亞、オール亞細亞、神風號、北京、藍マスキー、紅マスキー、ニューヨーク、金魚、電塔（何れも十本入り）

△八錢（七錢）大長城、新大喜、ゴード（以上十本入り）リゲーション、大情人、フェアリーアイル、寶塔、織女、ベラミー、白鶴（以上廿本入り）

△九錢（八錢）六六六（十本入り）パラソル太卷、魚鷹（以上廿本入り）

△十一錢（九錢）樂天、黃牛（何れも十本入り）

△十二錢（十錢）ルビークイン、洲卷、ウオルドロフ大卷、ポンピー、協和、太卷、東京、白金龍（何れも十本入り）

△十四錢（十二錢）クラウン（十本入り）マーキュリー、かもめ、サーワ、アスリート、ミューズ、朝日、リバイバル、アロマ、オール亞細亞、神風號（以上廿本入り）

△十五錢（十三錢）グッドコロップ、マニラ（十本入り）

△十七錢（十五錢）小前門（十本入り）

△二十錢（十七錢）敷島（廿本入り）

△二十九錢（二十五錢）ミナレット（十本入り）

△五十八錢（五十錢）ウエストミンスター（十本入り）

△輸入卷煙草マコー六錢、マイペット七錢、光十一錢、チエリー十五錢、サザンクロス十五錢、翼十八錢、ホープ三十〃錢、飛十五錢

歲末の旅客增加で
空路も超滿員
新京→京城 年內は一機增航

大陸から日本內地へ、日本から大陸へと年末を控へどの列車もどの列車も鈴成りの超滿員に當局は悲鳴をあげてゐるが、一方空の輸送機關はこれまた超滿員、今まで申込受付濟の旅客だけでも本年中に何とかしようと大日本航空會社では京城新京間にダグラスDC三型を二十六日から就航させる豫定であつたが都合により取止めとなり、折角見えた曙光も糠喜びに終つたばかりでなく、既に航空券を發給した旅客に對する迷惑が少くないので、滿洲航空會社では日滿不可分關係の精神に立脚して二十七日から新京京城間にユンカー八六型十人乘りを一機增加して二機となし旅客の緩和をはかることになつた、この增發ダイヤは本年中續ける豫定である

光榮の感謝狀
森田國通社長談

廿七日梅津關東軍司令官から感謝狀授與の光榮に浴した國通社長森田久氏は次の感激談を發表した

本日軍司令官閣下からノモンハン事件に關して感謝狀を戴く光榮に浴したが、國策通信社として當然の任務達成につとめただけなのにも拘らず、わざわざかゝる光榮にあづかつて誠に感激、感謝に堪へぬ次第である、早速これを全社員に通達したいと思つてゐる

けふ電々の披露

ノモンハン事件に犧牲者まで出して活躍した電々ではその功が酬いられ廿七日朝梅津軍司令官から名譽の賞詞を授與されたので、廿八日午前十一時から全社員代表を本社講堂に集め、廣瀬總裁から賞詞並に儀俄部隊長の感謝狀を傳達披露することになつた

歲末警戒陣固し
更に續く檢索の嵐

迎春除夜の鐘を聞くのも後四日に迫り歲の市も一段と殷賑慌しさを增し泣くも笑ふもの狂躁曲を奏でてゐるが首都警察廳では年末特別警戒に入つてより管下各署員を督勵不眠不休の活動に鐵壁を誇る警戒網を破つて侵入するか如き兇悪不逞分子の跳梁を見ず至極平穩な歲末に當局切齒扼腕いさゝか拍子拔けの態だが、それにもめげず國都治安の有終の美を飾るべく二十七日午後十時を期して田村副總監總指揮の下に各署員總動員して蟻一匹這ひ出る隙のない鐵柵の布陣の中を犯罪の溫床と目される貧民窟、盛り場、風呂屋、二、三流旅館を虱潰しに臨檢檢索、態度の曖昧なものは片ッ端から總檢束遺憾なきを期した

けふは御用納め
明春三日までお休み

二十八日は各官公署の御用納めであるが主なる御用納め並に元旦の拜賀式四日の御用始め次第は次の如くである

△總務廳では午後一時講堂で閉式、薄田次長から廳員を代表して總務長官に年末の辭を述べ總理と長官の訓辭で閉式、新年拜賀式は總務廳講堂で日滿國歌合唱、皇居帝宮遙拜、薄田次長、總務長官の新年の辭あり終つて食堂で互禮會を行ひ四日の御用始式には同じく總務廳講堂で總理と長官の訓辭、薄田次長の答辭がある

△協和會＝日滿一德一心の本義に則り協和治政の進展に多大の實績を殘した協和會中央本部では廿八日午前十一時三十分から講堂に於て御用納式を擧行し、榮ある今年度の會運動に最後の終止符を打つことゝなつた、尙康德七年の元旦には午前八時五十分、全員講堂に集合して拜賀式を擧行するとともに友邦日本の皇紀二千六百年を奉祝し、更に四日午前九時三十分からは御用始式を行ひ、新しい飛躍を開始することになつてゐる

年末同情金
沖氏が防犯表彰金を寄託

去る十一月三十日中銀前に起つた白晝拳銃强盜事件は今尙市民に耳新しいことであるが當時犯人徐松林（二二）の逮捕に際し警察官と協力して功勞のあつた入船町三丁目十五番地沖工務所沖巽（三七）氏に對し二十七日午前十時より順天署を通じ新京防犯協會より表彰狀並に金一封を授與した、所が同氏は「これは當然の事であつて賞金は私すべきものではありません、これを歲末細民救濟費の一部に充てゝ下さい」と賞金十五圓に更に十圓を加へて差出した、同署ではこの美擧に喜び、本社に寄託したので手續を了した

・・・中央通署へ寄託・・・　日本橋通二七みしまや吳服店方安田武雄さんは廿七日午後中央通署を訪れ金十圓を貧民救濟費の一端にと寄附した

寄附

日滿商事會社社長小川逸郎氏は曩に逝去された令息の忌明に際し金百圓を、司法部では職員一同冗費を節して積立中であつた廿九圓五錢を、また某少年から五圓を何れも滿洲軍人後援會に寄附した

やまと號

【大阪國通】大阪遞信局入電＝廿七日午前十時十二分（滿洲時間）バンコックを出發した訪伊親善機やまと號は午後零時四十五分（滿洲時間）ラングーン飛行場に安着した

稻川驛長歸任

墓參をかね日本內地鐵道視察のため赴日中であつた新京驛長稻川利一氏は二十六日夜歸任した

・・・原口事務官來社・・・　駐滿大使館朝鮮課勤務となつた督府事務官原口貢氏は新任挨拶に廿七日來社した

・・・田邊鐵警本隊長・・・　奉天鐵道警備本隊長に新任の田邊秀雄氏は廿七日挨拶に來社した

慈善デー盛況
夜も滿員

市公署、滿映、本社が歲末に贈る慈善デー「一名畫と李香蘭の歌」は廿七日午後一時、六時の晝夜二回にわたつて開催、兩回共さしもの廣い西廣場滿鐵俱樂部も立錐の餘地の無い超滿員、評判の名畫に李香蘭、季滿劵等の魅力に場內は昂奮の極に達し、アンコールに次ぐアンコールで散會豫定時刻が三十分も遲れる有樣だつた【寫眞は歌ふ李香蘭】

また一名も木炭瓦斯中毒
父子共にあの世へ

十月二十六日の採煖期以來順天署管內で木炭瓦斯窒息死が二件も發生してをり、同署では機會ある每に木炭瓦斯に對する注意を再三行つてゐたにも拘らず、二十七日午前八時頃滿映守衞鹿兒島縣始良郡溝邊村生れ洪熙街六〇二滿映社宅居住岩元涿磨さん（四九）長男大さん（一九）の兩名が又も木炭瓦斯により窒息死亡した同父子は實直で社を休むと云ふ樣な事とてないのに二十六日親子共無斷缺勤をしたのに不審を抱いた同僚村上健次郎君が非番に當つた二十七日午前八時頃同宅に赴いた所、三坪ばかりの室に親子が半身黑焦となつてゐるのを發見、急を順天署に屆出たので、小林警尉、石橋訊問係が興安病院吉田院長立會のもとに死體檢視を行つた結果、戸を目貼りした室內に充滿した木炭瓦斯に依つて午前二時頃窒息死した上に、オンドルを燃やし過ぎた爲め衣類に引火窒息による燒死と判明した

天氣と氣溫

けふの天氣　西寄りの風晴一時曇
きのふの氣溫　最高零下二度六　最低零下十六度五

列車發着表

○大連方面行

○哈爾濱方面行

○圖們方面行

○白城子方面行

○大連方面より

○哈爾濱方面より

○圖們方面より

○白城子方面より

●年末年始臨時列車